

令和2年度

教育要覧



沼田市教育委員会

序

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大という、これまでに経験したことのない状況の中、本市においては「With コロナ」時代に対応した沼田市の創造に乗り出しています。

本市教育委員会では、新しい生活様式に取り組みながら、教育行政方針の基本理念に、市民一人一人の個性や能力を生かすことを大切にしながら、郷土を愛する心、他を思いやる心などの道徳性を培い、社会の変化に主体的に対応する力をはぐくむこと、国民的自覚と国際協調の精神を養うことを掲げ、諸施策を実施しています。

学校教育の充実のために、知・徳・体の調和のとれた子どもの育成を目指して、家庭と地域との連携を図り教育水準の向上に努めるとともに、GIGA スクール構想に基づくICT環境整備とその活用などを通して、質の高い授業が当たり前を実現できるよう全力で取り組んでまいります。また、地元産米を精米し蒸気炊飯する最新の設備を備えた沼田市学校給食センターが完成し、2学期から稼働しています。安心、安全な給食を提供し、未来を担うたくましいひとづくり、まちづくりの推進に努めてまいります。

社会教育の充実のために「生涯学習のまちづくり全体計画」に基づき、関係機関と連携し、地域の一員としての自覚をもった、たくましく心豊かな青少年の育成や安心して活動できる環境づくり等、教育機能の一層の発揮を目指した総合的な整備を推進いたします。社会体育においては、スポーツ、健康づくりの拠点としての利南運動公園が完成し、クライムスタジアムぬまた・クライムテニスコートぬまたの愛称を冠してオープンしました。文化財の保存・活用の一環としては、登録有形文化財である旧土岐家住宅洋館の再移築が完了し、その利活用に努めるとともに、かつて五層の天守を有したといわれる沼田城跡等の状況を引き続き調査してまいります。

ここに発刊いたしました教育要覧は、その概要をまとめたものです。ご高覧のうえご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年10月

沼田市教育委員会
教育長 横坂 隆司

目 次

第1編 教育行政

教育委員会委員	1
教育委員会関係職員数	3
事務局機構及び事務分掌	4
令和2年度沼田市教育行政方針	5
令和元年度教育行政のあゆみ	10

第2編 教育財政

令和2年度沼田市一般会計予算(歳出)	13
令和2年度教育費予算	14
一般会計決算額に対する教育費の割合及び教育費決算額の推移	15

第3編 学校施設

小中学校・幼稚園施設状況(令和2年5月1日現在)	16
令和元年度学校施設整備状況	17
令和2年度学校施設整備状況	17
公立学校施設の耐震化状況一覧(令和2年4月1日現在)	18

第4編 学校教育

沼田市内小学校・幼稚園一覧表(令和2年5月1日現在)	21
児童・生徒数の推移	23
令和2年度学校教育年間主要指導行事の概要	24
令和2年度小中学校・幼稚園研修主題一覧	25
教科等研究指定校の実施状況	27
研究指定地区の実施状況	29
令和2年度学校教育指導員	30
令和2年度沼田市学校保健関係者一覧表(令和2年4月1日現在)	31
沼田市奨学資金	32
市内中学校生徒進路別卒業生調べ	33
各種就学援助事業実施状況(令和元年度)	34
沼田市教育研究所	35

第5編 生涯学習・社会教育

生涯学習の推進	37
社会教育の推進	41
社会教育関係団体連絡協議会	43

芸術文化活動	4 3
令和 2 年度沼田市文化協会加盟団体	4 4
令和 2 年度学術協会	4 5
令和 2 年度生活学校運動	4 5
令和 2 年度花いっぱい運動	4 6
社会教育委託事業及び補助事業一覧表	4 6
人権教育推進協議会	4 8
青少年の健全育成	4 9
第 6 編 公民館	
沼田市公民館運営方針	5 3
中央公民館・地区公民館の活動	5 3
第 7 編 図書館	
令和 2 年度沼田市立図書館事業	5 7
図書館利用統計（平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日）	6 0
第 8 編 文化財保護	
文化財保護	6 2
第 9 編 社会体育	
スポーツの振興・体育行事	6 8
社会体育施設等	7 3
第 10 編 学校給食	
給食センター運営組織	7 5
給食センター運営委員会委員	7 5
沼田市給食センター実施委員会委員	7 5
調理場（給食センター）の施設概要	7 7
給食実施状況	7 7
給食費の推移	7 8
令和 2 年度学校給食充実計画	7 9
令和 2 年度献立計画（全調理場）	8 1

第 1 編 教育行政

教 育 委 員 会

1 位 置

沼田市下之町888番地（郵便番号378-8501）

電 話 0278-23-2111

2 沿 革

- 昭29. 4. 1 市制施行により沼田市教育委員会発足
- 昭30. 7. 15 教育次長制を設置する。
- 昭31. 10. 1 地方教育行政の組織及び運営に関する法律施行
- 昭44. 4. 1 次長制を廃止、庶務課・教育課の2課制となる。
- 昭49. 4. 1 庶務課・教育課を廃止、学校教育課・社会教育課の2課制となる。
- 昭51. 8. 1 中央公民館を設置する。
- 昭59. 4. 1 教育次長設置、庶務課・学校教育課・社会教育課の3課制となる。
- 平元. 4. 1 保健体育課設置、4課制となる。
- 平 5. 4. 1 教育次長が教育部長となり、保健体育課が体育課となる。
- 平 6. 4. 1 図書館を設置する。
- 平13. 4. 1 中央公民館、図書館が社会教育課に属する教育機関となる。
学校給食共同調理場が給食センターに名称変更
- 平17. 2. 13 利根郡白沢村、利根村と合併。白沢町、利根町に教育支所を置く。
中央公民館は教育部に属する教育機関となる。
- 平19. 4. 1 中央公民館は社会教育課に属する教育機関となる。
- 平23. 4. 1 給食センターは庶務課に属する教育機関となる。
- 平27. 3. 31 行政組織改革により、白沢町・利根町教育支所を廃止
- 平28. 4. 1 利根東小学校、平川小学校、利根西小学校の統廃合により、利根小学校が開校
- 平29. 4. 1 行政組織改革により、文化財保護課設置。体育課がスポーツ振興課に名称変更
- 平31. 4. 1 行政組織改革により庶務課が教育総務課に社会教育課が生涯学習課に名称変更
- 令元. 5. 7 沼田市歴史資料館オープン
- 令 2. 8. 25 沼田市学校給食センター稼働

3 歴代教育委員

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
佐々木政雄	昭29. 4. 1	昭30. 6. 30	土田国太郎	昭37. 10. 1	昭40. 3. 22
永井 万吉	29. 6. 3	31. 9. 30	藤塚 源一	38. 10. 1	42. 9. 30
石井 正章	29. 6. 3	30. 2. 28	石田 久治	39. 10. 1	43. 9. 30
左部 幹一	29. 6. 3	31. 9. 30	織田澤孝二	40. 6. 21	42. 4. 13
安原知嘉吉	29. 6. 3	30. 2. 28	松永 栄家	40. 10. 1	44. 9. 30
生方正之助	29. 6. 3	30. 2. 28	青池 康之	42. 7. 1	46. 6. 14
勅使河原量太郎	29. 6. 3	30. 2. 28	石田英太郎	42. 10. 1	46. 9. 30
坂爪 高一	30. 3. 20	31. 9. 30	平井 靖二	43. 10. 1	47. 9. 30
木村庄三郎	30. 3. 20	31. 9. 30	根岸 重蔵	44. 10. 1	48. 9. 30
若林 橘治	30. 3. 20	31. 9. 30	佐野 金作	45. 10. 1	55. 9. 30
小林 徳衛	30. 7. 1	45. 9. 30	高橋嘉一郎	46. 8. 1	49. 9. 30
平井 秀一	31. 10. 1	37. 9. 30	栗原千代吉	46. 10. 1	54. 9. 30
松井 彦一	31. 10. 1	38. 9. 30	峯川 精吉	47. 10. 1	51. 9. 30
宇敷 五八	31. 10. 1	34. 9. 30	斎藤 真一	48. 10. 1	52. 9. 30
桑原真一郎	31. 10. 1	35. 9. 30	矢島 純男	49. 10. 1	57. 9. 30
小島松之助	32. 10. 1	36. 9. 30	塩野 堤	51. 10. 1	55. 9. 30
松永 真一	35. 10. 1	39. 9. 30	松井 文男	52. 10. 1	56. 9. 30
松井 利雄	36. 10. 1	40. 9. 30	松井 三郎	54. 10. 1	58. 9. 30

氏名	就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日
金井 敬司	昭55.10.1	昭63.9.30	須田 初雄	12.10.1	17.3.31
木村 一郎	55.10.1	59.9.30	塩野 力夫	13.10.1	17.9.30
発知 育平	56.10.1	60.9.30	佐々木基雄	14.10.1	19.9.30
木下 進	57.10.1	61.9.30	根岸 明宏	15.10.1	18.7.7
石澤頼之助	58.10.1	62.9.30	津久井 勲	17.4.1	24.9.30
佐藤 國利	59.10.1	平2.9.30	角田 世司	17.4.1	20.9.30
藤塚 次雄	60.10.1	元.9.30	牧野 光惠	17.10.1	21.9.30
桑原 利夫	61.10.1	2.9.30	小野里靖夫	18.10.1	19.9.30
松井 一	62.10.1	3.9.30	関矢 実	19.10.1	23.9.30
佐藤 渡	63.10.1	4.9.30	石川 初雄	19.10.1	22.9.30
小林五三郎	平元.10.1	5.9.30	阿部 倫典	20.10.1	24.9.30
荻野 明正	2.10.1	6.9.30	見城 厚男	21.10.1	25.9.30
植村 元	2.10.1	6.9.30	大竹 秀子	22.10.1	26.9.30
金子 捨次	3.10.1	7.9.30	堀口 秀樹	23.10.1	27.9.30
中村 隆	4.10.1	8.9.30	宇敷 重信	24.10.1	26.5.9
木村 孝男	5.10.1	9.9.30	井上 行弘	24.10.1	28.9.30
割田 隆男	6.10.1	12.3.31	笹川 一良	25.10.1	29.9.30
本山 喜好	6.10.1	10.9.30	宇敷 重信	26.6.11	28.3.31
石井 剛	7.10.1	11.9.30	保坂 充勇	26.10.1	30.9.30
見城 雄一	8.10.1	12.9.30	星野 貴昭	27.10.1	令1.9.30
平井 彰子	9.10.1	13.9.30	飯田富美子	28.10.1	令2.9.30
青池 清	10.10.1	14.9.30	平形 昇	29.10.1	
永井 巖	11.10.1	13.12.21	中村 俊生	30.10.1	
角田 和子	14.4.1	15.9.30	高橋 昭紀	令1.10.1	
角田利喜雄	平12.4.1	平17.3.31	中村 春夫	令2.10.1	

4 歴代教育長

氏名	就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日
小林 徳衛	昭30.7.1	昭45.9.30	宇敷 重信	平24.10.1	平26.5.9
佐野 金作	45.10.1	55.9.30	宇敷 重信	26.6.11	28.3.31
木村 一郎	55.10.1	59.9.30	大竹 孝夫	28.4.1	31.3.31
佐藤 國利	59.10.1	平2.9.30	横坂 隆司	31.4.1	
荻野 明正	平2.10.1	6.9.30			
割田 隆男	6.10.1	12.3.31	(教育長代理)		
角田利喜雄	12.4.1	17.3.31	佐々木政雄	昭29.4.1	昭30.2.28
津久井 勲	17.4.1	24.9.30	小池 龍実	平26.5.10	26.6.11

5 教育委員会会議開催日数・議決案件の種類別件数(30年)

会議開催日数 14回

案件 人事 2件 委員委嘱 8件 規則等 17件 表彰 5件
採択 1件 諮問 0件 その他 5件 計 38件

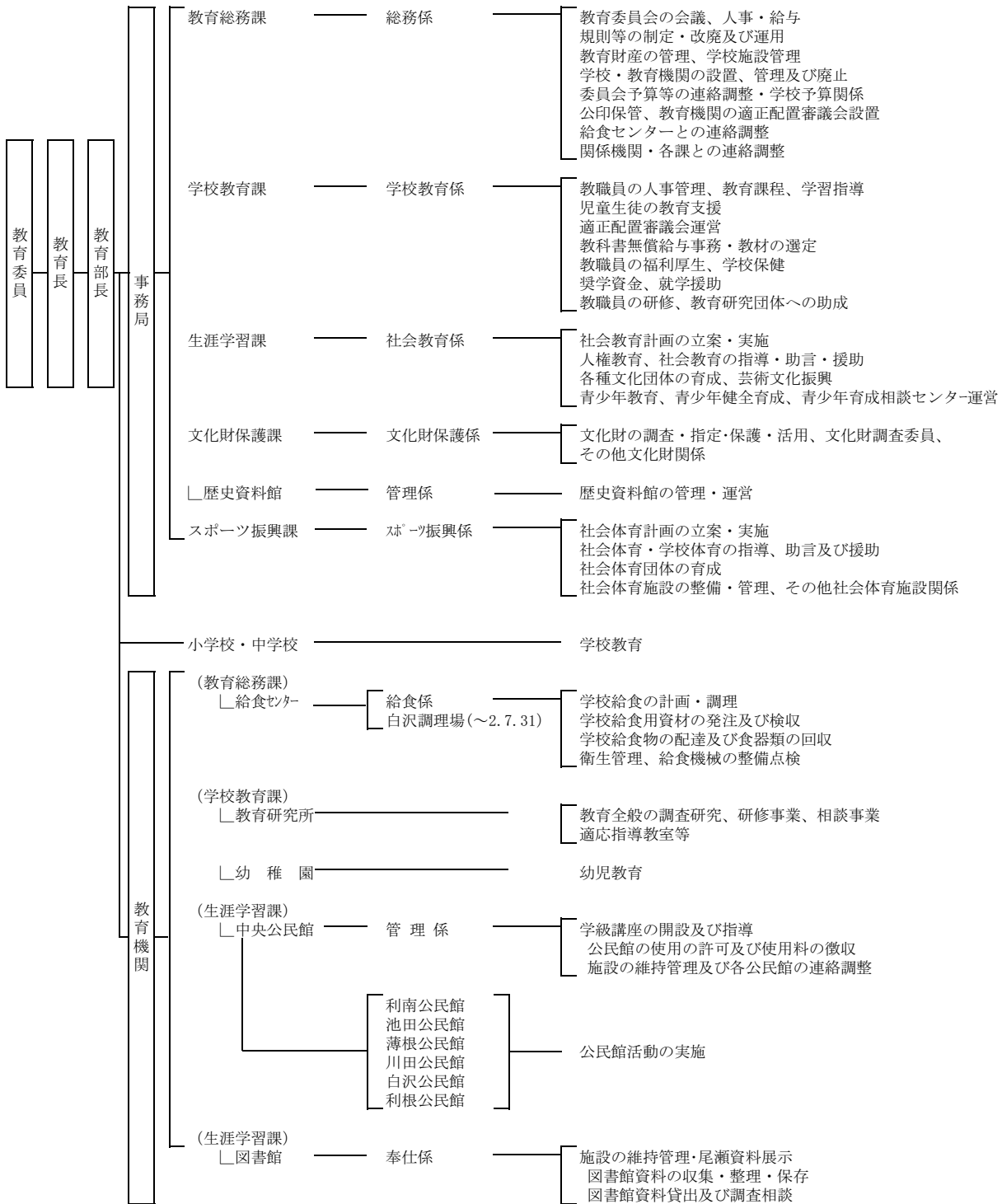
6 教育委員会関係職員数

(R2. 4. 1現在)

職種		教育総務課	学校教育課	生涯学習課	公民館	図書館	文化財保護課	スポーツ振興課	給食センター	学校幼稚園	教育研究所	計
事務職	部長	1										1
	課長	1	1	1			1	1				5
	館長/センター長/場長等				7	1	1		2			11
	課長補佐	1										1
	主幹兼係長								1			1
	係長		1	1	1	1	2	1				7
	副主幹兼管理主事 兼指導主事		(兼1)1								(兼1)1	(兼2)2
	指導主事		(兼1)1								(兼1)1	(兼2)2
	副主幹兼指導主事		(兼2)2								(兼2)2	(兼4)4
	副主幹	1	1	1	2	1	1	2	1			10
	副主幹兼社会教育主事			1								1
	主査	1				2	2					5
	副主査		2	1	2	1		1				7
	副主査兼社会教育主事				1							1
	主任	1		1	2		1	1				6
	主任兼社会教育主事											
	主事					1						1
主事補												
計	6	(兼4)9	6	15	7	8	6	4		(兼4)4	(兼8)65	
技術職員	栄養教諭								3			3
	栄養士(会計年度任用職員)								1			1
	計								4			4
教育職員	主幹兼園長											
	園長(会計年度任用職員)									2		2
	副主幹兼主任教諭											
	主査兼主任教諭									3		3
	副主査兼主任教諭									1		1
	主任教諭									1		1
	会計年度任用職員									5		5
計									12		12	
その他の職員	主任調理員											
	主任用務員									(兼1)3		(兼1)3
	用務員									4		4
	用務員(会計年度任用職員)									14		14
	計									(兼1)21		(兼1)21
会計年度任用職員	所長										1	1
	所長兼青少年指導員			1								1
	副所長兼相談員										1	1
	相談員										1	1
	専任指導員										1	1
	社会教育指導員			2								2
	会計年度任用職員				6	14	13	8		41		82
	A L T		10									10
計		10	3	6	14	13	8		41	4	99	
合計	6	(兼4)19	9	21	21	21	14	8	(兼1)74	(兼4)8	(兼9)201	

()は兼務・内数

事務局機構及び事務分掌



令和2年度沼田市教育行政方針 〔基本理念〕

沼田市教育委員会は、豊かな心、たくましい意志、高い知性、優れた創造力をもった、心身ともに健康で活力のある人間の育成を目指して、教育行政を推進します。

このため、

- 一 市民一人一人の個性や能力を生かすことを大切にします。
- 一 郷土を愛する心、他を思いやる心などの道徳性を培います。
- 一 社会の変化に主体的に対応する力をはぐくみます。
- 一 国民的自覚と国際協調の精神を養います。

〔基本方針〕

沼田市教育委員会は、社会の様々な今日的課題に対応し、基本理念の具体的実現を図るため、次の基本方針に沿って諸施策の進展を積極的に図ります。

1 教育水準の向上を目指す学校教育の充実

一人一人のよさを大切にし、社会の変化に主体的に関わり、未来社会を切り拓く力を身に付けた子どもを育てるために、「第12次沼田市教育水準向上研究」(第1年次)を中心に、家庭・地域社会との連携を図りつつ、全市をあげて教育実践に努めます。

2 生涯学習の振興と社会教育の推進

市民一人一人が、あらゆる機会、あらゆる場所で学習することができ、その学習成果が生かせるよう、関係機関との連携を図りながら、社会教育を始め、様々な教育機能の総合的な整備に努めます。

3 青少年の健全育成と家庭教育支援

家庭・学校・地域・関係機関等との連携を強化し、青少年が安心して活動できる環境の整備を進め、地域住民の参画を得ながら、自然とのふれあいやボランティア活動、伝統文化活動など、様々な交流体験を通して、地域社会の一員としての自覚を持った、心豊かでたくましい青少年の育成と、家庭教育の支援に努めます。

4 市民文化の振興

優れた芸術や文化の創造・発展を図るとともに、本市の特質を踏まえた個性豊かな文化の振興に努めます。

5 生涯にわたるスポーツ活動の推進

「沼田市スポーツ推進計画」に基づき、健康で活力ある人間の育成を目指し、地域社会に根ざしたスポーツの推進を図るとともに、生涯にわたってスポーツに親しむことができるようスポーツ施設の整備・充実に努めます。

〔重点施策〕※印は「沼田市独自施策」

1 教育水準の向上を目指す学校教育の充実

(1) 学校(幼稚園)経営の充実

- ア 校長(園長)のリーダーシップによる経営方針の明確化と各主任を中心とした全校的な組織体制の確立
- イ 子どもを守り育てる実効的な危機管理体制の充実(「セイフティ沼田」※)
- ウ ガイドラインを踏まえた働き方改革に向けた教職員の意識の高揚と具体的な取組の推進
- エ 学びの連続性を踏まえた幼小中連携の充実(幼小中連携※)
- オ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進とカリキュラムマネジメントの充実
- カ 自校園の喫緊の教育課題解決に向けた校内(園内)研修の計画的な実施
- キ 信頼される学校づくりのための教職員の資質向上と服務規律の確保

(2) 家庭や地域社会、関係機関等との連携・協働

- ア 家庭や地域社会と連携・協働した教育課程の編成・実施・評価(「社会に開かれた教育課程」の実現)
- イ 各種教育活動における地域の人的・物的資源の積極的活用
- ウ 生徒指導や特別支援教育等において、専門性をもった関係機関との連携や組織的・協働的な課題の解決

(3) 社会の変化に対応する教育の充実

- ア 学ぶことと社会との接続を意識したキャリア教育の充実
- イ 郷土の豊かな自然、先人たちが築いた歴史や文化に触れ、郷土愛をはぐくみながら地域を誇りに思う教育の推進(「沼田大好き」ふるさと学習の推進※)
- ウ 新たな英語教育の在り方を踏まえ、小学校から中学校への学びの連続性を意識した、外国語活動及び英語科授業の推進(英語教育の早期化・教科化・高度化への対応)
- エ 環境教育の視点を踏まえた体験的活動の実施と各教科等における指導の継続

(4) 確かな学力の育成

- ア 各教科等において育成を目指す資質・能力を明確にして、内容や時間のまとまりを見通した単元や題材の構想
- イ 単位時間における「めあて」と「振り返り」を意識するとともに、各教科の特質に応じた「見方・考え方」を働かせる学習活動の充実
- ウ 学習の基盤となる「言語能力」「情報活用能力」「問題発見・解決能力」などの育成を図るための学習活動の充実
- エ 学力検査等の分析や日常的確かな実態把握の基、各教科における個に応じたきめ細かな指導の充実
- オ 家庭学習の習慣化を図るための指導の工夫と保護者との連携

(5) 豊かな心の育成

- ア よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うために道徳科の授業を要とした教育活動全体を通して行う道徳教育の推進
- イ 「考え・議論する」道徳科への質的転換に向けた指導の工夫

- ウ 「沼田市人権教育推進方針」に基づく教育活動全体を通じた組織的な人権教育の推進
- エ 体験的な学習活動やボランティア活動を通して、互いに協力し合おうとする態度の育成を目指した福祉教育の推進
- オ 「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の視点を意識した特別活動の充実
- カ 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重し、力強く生き抜こうとする心を育てる指導の充実
- キ いじめを許さない心を育てるための児童生徒主体のいじめ防止活動の充実

(6) 健やかな体の育成

- ア 子どもの心身の健康の保持増進を図るための健康教育の計画的な推進と充実
- イ 栄養教諭等を活用した食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける食育の充実
- ウ 「体力向上プラン」を踏まえ、教科体育を核とした運動やスポーツに対する関心や意欲の向上を図る取組の推進
- エ 中学校における部活動の適切な指導の実施と効果的な休養日の設定 **(教育部活※)**
- オ 子どもの危険予測と危険回避能力を高めるための実効的な安全教育の推進

(7) 生徒指導の充実

- ア 日々の授業や行事など学校生活全体における、生徒指導の3つの機能（自己存在感・共感的な人間関係・自己決定）を生かした指導・支援
- イ いじめ防止基本方針を踏まえた未然防止・早期発見・適切な対応・認知と解消の徹底
- ウ 不登校の未然防止や不登校傾向児童生徒への初期対応の徹底と教育相談活動の充実
- エ インターネットの利用にかかわるトラブルを防ぐ情報モラル教育の充実と家庭への啓発活動の推進 **(「沼田市SNSルール」※)**

(8) 特別支援教育の充実

- ア 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内特別支援体制の強化と交流及び共同学習の推進
- イ 個別の教育支援計画や個別の指導計画に基づいた中・長期的な支援の充実
- ウ 通常学級における気になる子どもに対する指導の工夫と適切な対応

(9) 読書活動の充実

- ア 学校や家庭における読書習慣づくりの推進及び読書活動の充実 **(「家族で本を読みましょ」※)**
- イ 図書資料を利活用した学習活動を充実させるための学校図書館の環境整備と沼田市立図書館との連携

(10) 教育研究所の充実

- ア 第12次沼田市教育水準向上研究の具現化を目指した教師の資質向上に資するための実践的な班別研究の推進
- イ 不登校や学校不適応等の課題を抱える子どもやその保護者に対する教育相談

の推進と関係機関との連携

ウ 「適応指導教室（きずな）」・「ことばの教室」における各校園との連携を生かした組織的かつ継続的な支援体制の確立

(11) 学校施設・設備の整備・充実

ア ICT環境整備の推進

イ 学校施設整備及び老朽化対策の推進

ウ 空間放射線量モニタリングへの対応

(12) 学校給食の充実

ア 安全・安心な学校給食の提供と放射性物質への対応

イ 望ましい食習慣及び健康増進を目指した学校給食の充実

ウ 学校、家庭、地域との連携による食育の推進

エ 郷土の食に関する興味関心を高める地場産物の活用

オ 学校、保護者、給食調理施設が協力して取り組む食物アレルギーへの適切な対応

2 生涯学習の振興と社会教育の推進

(1) 生涯学習推進体制の整備

ア 生涯学習推進協議会の開催と関係機関や関係団体との連携

(2) 生涯学習活動の推進

ア 市民の学習活動に役立つ情報の収集や提供の充実

イ 学習活動の推進と意欲の高揚を図るための生涯学習フェスティバルの開催

ウ 放送大学群馬学習センターとの連携による高等教育の推進

エ 人権教育啓発のための各種学習機会の提供

オ 学習成果の活用と相談事業の充実

(3) 公民館活動の充実

ア 学習機会の提供と学習支援の充実

イ 市民ハイキングと地域理解に資する史跡めぐりの実施

ウ 各種教養教室の充実と学習成果の活用推進

エ 公民館まつりの開催

オ 社会教育関係団体等の活動支援

(4) 図書館活動・読書活動の充実

ア 第三次沼田市子ども読書活動推進計画の推進

イ 「知的拠点」としての図書館資料の収集と整理、保存、提供

ウ 地域に根ざした郷土資料及び行政資料の整備

エ 全域サービスを行うための移動図書館の充実と白沢・利根公民館との連携

オ 学校・家庭・図書館等の連携による「家族で本を読みましょ」の推進

カ 情報検索に係る職員技能向上と検索目録の整備・充実

3 青少年の健全育成と家庭教育支援

(1) 心豊かでたくましい青少年の健全育成

ア 「少年の日」「家庭の日」の普及啓発

イ 青少年育成団体等の育成支援

ウ 青少年健全育成指導者養成講座の実施

- エ 身近な自然とふれあう青少年自然体験活動推進事業の実施
- オ 地域や関係者の協力により、多様な体験・交流活動を行う放課後対策の推進
- カ ボランティア精神をかん養する社会参加活動などの学習機会の提供
- キ 郷土の知識と郷土愛を高め、地域での異学年交流を推進する子ども会行事の支援
- ク 成人式の開催
- ケ 保護者相互の連携支援と家庭教育の課題解決に役立つ学習機会の提供

(2) 青少年非行防止対策

- ア 関係機関と連携した青少年相談活動の充実
- イ 補導活動の充実
- ウ 有害環境浄化活動の推進
- エ インターネット・SNSサイト等を安全・安心に使うための「おぜのかみさま」運動の推進と「沼田市SNSルール」の活用
- オ 青少年育成相談センター補導員の研修事業の充実

4 市民文化の振興

(1) 芸術文化活動の推進

- ア 芸術文化振興基金を活用した芸術文化団体への支援
- イ 文化協会など、芸術文化団体の育成・支援
- ウ 文化祭や芸能祭等の開催
- エ 子どもたちによる伝統芸能発表会の開催
- オ 柳波賞・ふるさと文学賞・全国ふきわれ俳句大会の開催
- カ 郷土が生んだ偉大な芸術家等の功績を後世に伝える取組の推進

(2) 文化財保護と普及活動

- ア 国、県、市指定文化財等の保存と活用の推進
- イ 生方記念文庫と隣接する文化財建造物との一体的管理と活用
- ウ 名勝吹割溪ならびに吹割瀑、薄根の大クワなどの天然記念物の保護対策
- エ 歴史資料館における郷土の貴重な歴史資料の収集・保存・展示と調査・研究の推進
- オ 開発に伴う埋蔵文化財保護の調整及び沼田城跡の上位史跡指定を目標とする各種調査・整理の推進

5 生涯にわたるスポーツ活動の推進

(1) スポーツ機会の充実

- ア スポーツ情報の提供・発信の充実
- イ スポーツに取り組む機会・きっかけづくりの充実

(2) スポーツ施設の整備・充実

- ア スポーツ施設の整備・充実
- イ 学校体育施設の活用

(3) 競技スポーツの推進

- ア 競技力向上体制の整備
- イ 指導体制の整備
- ウ 選手の育成

令和元年度 教育行政のあゆみ

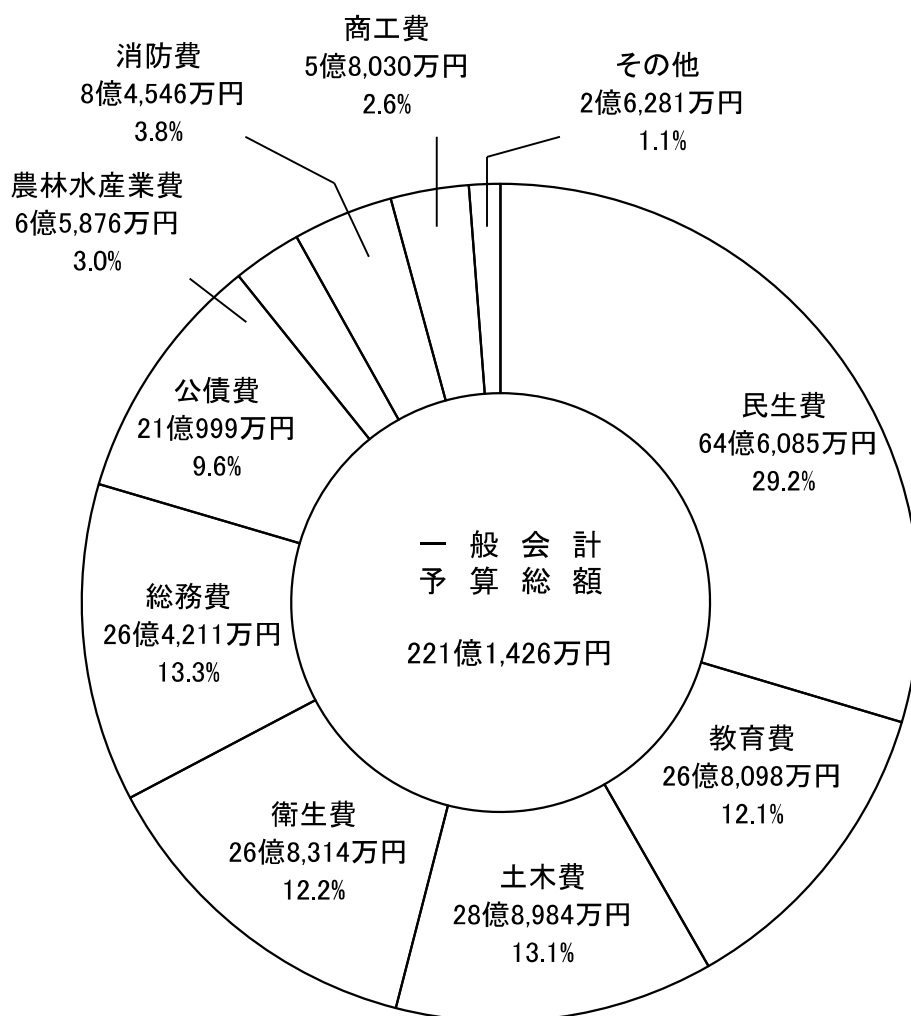
月日	主要事項	概要	主管課
4. 17	教育研究所総会・委嘱状交付式	教育研究所員・研究員委嘱 30年度事業報告と31年度事業計画について	学校教育課
4. 24	「沼田市・先生の日」幼小中教職員全体研修会	記念講演・学校貢献表彰	学校教育課
4. 26～ 6. 3	新元号「令和」記念特別展 「生方記念文庫所蔵『万葉集』 関係書籍展」	新元号「令和」を記念した生方記念文庫特別展	文化財保護課
5～8月	第29回全国ふきわれ俳句大会	応募数（一般の部824句、小中学生の部6, 206句）	利根公民館
5～9月	第16回おのちゅうこうふるさと文学賞	応募総数 1, 020点（小中学生のみ）	白沢公民館
5. 7～ 6. 25	歴史資料館第1回企画展 「土岐の殿様資料展」	観覧者数5, 337人 6. 9 記念講演会「沼田藩の家計簿」	文化財保護課
5. 18 5. 25	子ども会初級指導者養成講座	県子ども会育成団体連絡協議会指導者養成基準に基づく講座、全課程修了者1人	生涯学習課
6～9月	第21回柳波賞	応募総数 1, 506点	生涯学習課
6. 2	第50回市民体力づくり歩け歩け運動大会	薄根地区コース、約4. 2km、参加者217人	生涯学習課
6. 7～ 8. 26	生方記念文庫第1回企画展 「フュッセンと沼田を繋いだおもてなしの心／同時開催『ドイツ食器の世界』	6. 22 講演会「姉妹都市に至る市民の活動」 6. 29 ミニコンサート「ドイツのうたをお話とともに」 7. 20 講演会&ドイツコーヒータイム「姉妹都市フュッセン市について」 8. 10 第4回夏休み子どもお絵かき教室	文化財保護課
6. 9 10. 6	子ども会ボランティア活動の日	市内各地区、各町、参加者1, 923人 〃 参加者1, 781人	生涯学習課
6. 29	おもしろ科学教室	「風力櫓船を作ろう」、参加者15人	生涯学習課
6. 30	第32回子ども会沼田かるた大会	家族・地域のふれあいと郷土愛の醸成地区、町別対抗戦、参加者235人	生涯学習課
7. 4～ 8. 15	歴史資料館第2回企画展 「沼田に映画館が5つあった」	観覧者数 1, 612人 館長解説会（期間中の土日開催）全16回	文化財保護課
7. 7	第112回市民ハイキング	栃木県「日光戦場ヶ原」 41人参加	中央公民館
8. 1 8. 10	夏休み図書館イベントに参加しよう！	「にじのたまご」を作ろう 23名参加 親子でプーちゃんマラカスを作ってみよう！ 21名参加	図書館
8. 4～ 8. 11	沼田市中学校国際交流事業	オーストラリア キーンズランド州立ヘレンズバイルステートハイスクールヘスタディツアー （生徒19名、引率4名）	学校教育課
8. 7～ 8. 9	青少年自然体験活動推進事業 「沼田ネイチャーキッズ」	豊かな自然の中で様々な体験活動を行う 場所：北毛青少年自然の家 参加者：59人	生涯学習課

月日	主要事項	概要	主管課
8.11 8.25 9.1	第49回沼田市民体育大会	8.11 水泳の部 8.25 第1日目 9.1 第2日目	スポーツ振興課
8.21	教科別研修会	教科別部会(教育講演会)	学校教育課
8.22～ 8.27	沼田市ゆかりの芸術家 ～蘇るアーティスト事業～	「塚越岳展」 展示作品26点、観覧者424人（うち講演会68人） 8.25 講演会 高山正氏	生涯学習課
9.5～ 10.14	歴史資料館第3回企画展 「こんな時代もあったなあ～ 引札・うちわ・チラシ」	観覧者数 507人	文化財保護課
9.6	幼保こ小関連教育推進事業研究会	保育参観（白沢保育園）、講演会	学校教育課
10.4～ 12.16	生方記念文庫第2回企画展 「掛軸いろいろ」	10.19 ワークショップ「拓本をとってみませんか？」 10.26 歴史講座1『世界の記憶』上野三碑を読み解く－生方家所蔵拓本を鑑賞しながら－ 11.16 歴史講座2「沼田名勝十地から沼田八景へ」 11.30 ギャラリートーク「中国の硯の楽しみ方」	文化財保護課
10.12	沼田市青少年育成大会（中止）	善行青少年等の表彰、講演会	生涯学習課
10.13	第66回沼田市民大運動会	台風接近により中止	スポーツ振興課
10.19	中学生のための玉原数学教室	東京大学大学院教授による数学教室	学校教育課
11.2～ 11.4	第66回沼田市文化祭	沼田小学校屋内運動場、中央公民館を主会場に、文化団体の発表会及び作品展示を実施	生涯学習課
11.3 11.10	第57回県民スポーツ大会	市の部：第10位	スポーツ振興課
11.7～ 12.24	歴史資料館第4回企画展 「かくれキリシタンと鉾山」	観覧者数 879人 11.23 記念講演会「真田領のキリシタン」	文化財保護課
11.10	第60回史跡めぐり	長野県(松本市・安曇野市) 41人参加	中央公民館
11.13	幼保こ小関連教育推進事業研究会	授業参観（利南幼稚園）、講演会	学校教育課
11.17	伝統芸能発表会	それぞれの地域で受け継がれ、子どもたちにより継承されている伝統文化の発表会 3団体 37人出演	生涯学習課
11.22	教育水準向上研究授業研究会	研究授業及び授業研究会 (池田小・利根小・沼田東中)	学校教育課
12.3	学校保健活動発表会	保健活動発表（池田小、多那小・中） 学校医による講演	学校教育課
12.7	中学生のための大学講座	群馬大学理工学部理工学系技術部による理科の実験講座	学校教育課
12.7	おもしろ科学教室	「鉾物で星座スコープを作ろう」 参加者：25人	生涯学習課

月日	主要事項	概要	主管課
12.7～ 3.7	歴史資料館第1回特別展「沼田藩土岐氏と明智光秀～明智光秀と土岐定政が従兄弟!？」	観覧者数 2,174人 2.8 記念講演会「明智光秀からの贈り物」	文化財保護課
12.8	沼田城遺跡発掘調査現地説明会	会場：沼田公園内 参加者数：227人	文化財保護課
12.8	第52回子ども会上毛かるた大会	会場：沼田小学校屋内運動場 参加者：301人	生涯学習課
1.9～ 2.2	歴史資料館第5回企画展「昭和時代の利根沼田地図展」	観覧者数 743人	文化財保護課
1.10～ 3.23 (3.8から臨時休館)	生方記念文庫第3回企画展「パンの殿様 土岐章」	2.1 講演会「生方家の書簡から見る土岐章と生方誠の交流」 2.15 トーク&イーツ「ドイツのパンとスープ」	文化財保護課
1.12	令和2年成人式	参加者：男211人 女198人 合計409人	生涯学習課
1.17	沼田市いじめ防止子ども会議	市内22校代表児童・生徒による自校のいじめ防止に向けた児童生徒主体の取り組み発表 (校長・担当教諭・PTA代表 各1名、各学校代表児童・生徒各2名参加)	学校教育課
1.25～ 1.26	古本市	古本を集め無料配布 延べ328人 1,945冊配布	図書館
2.2	第66回沼田市民スキー大会	出場者47名	スポーツ振興課
2.2	文芸講演会	講師：藤井達郎氏「今日はシールドルで乾杯してみませんか？」 35名参加	図書館
2.7～ 2.9	第26回生涯学習フェスティバル	生涯学習講演会、記念講演会ほか 社会教育功労者表彰(15名)	生涯学習課
	第49回公民館まつり	全体来場者：約1,930人 作品展示：24団体222人参加・529点出品 舞台発表：24団体284人参加、来場者数約680人 発表の部(お楽しみコーナー)：2団体13人参加、来場者数207人	中央公民館
2.26	教育研究所修了式・成果発表会	修了証書授与、班別成果発表	学校教育課
3.5～ 3.7	歴史資料館第6回企画展「沼田の弥生集落」	観覧者数 56人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3.8から臨時休館	文化財保護課
3.20	第22回ぬまた駅伝大会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	スポーツ振興課

第 2 編 教育財政

令和2年度 沼田市一般会計予算(歳出)



令和2年度 教育費予算

項 目	当初予算額(千円)		構成比(%)	
	前年度	本年度	前年度	本年度
1 教育総務費	325,944	349,130	6.11	13.02
1教育委員会費	2,767	2,675	0.05	0.10
2事務局費	181,119	180,241	3.39	6.72
3学校教育指導費	130,508	155,160	2.45	5.79
4教育研究所費	11,550	11,054	0.22	0.41
2 小学校費	231,913	338,854	4.35	12.64
1学校管理費	163,615	148,939	3.07	5.56
2教育振興費	68,298	66,630	1.28	2.49
3小学校建設費	0	123,285	0.00	4.60
3 中学校費	175,568	253,633	3.29	9.46
1学校管理費	107,155	87,745	2.01	3.27
2教育振興費	68,413	62,649	1.28	2.34
3中学校建設費	0	103,239	0.00	3.85
4 高等学校費	2,434	2,245	0.05	0.08
1高等学校総務費	2,434	2,245	0.05	0.08
5 幼稚園費	103,129	72,443	1.93	2.70
1幼稚園費	103,129	72,443	1.93	2.70
6 社会教育費	675,655	682,080	12.66	25.44
1社会教育総務費	205,438	215,490	3.85	8.04
2公民館費	163,418	151,233	3.06	5.64
3図書館費	140,327	237,260	2.63	8.85
4文化財保護費	134,232	33,936	2.52	1.27
5埋蔵文化財調査費	18,072	30,360	0.34	1.13
6青少年対策費	14,168	13,801	0.27	0.51
7 保健体育費	3,820,439	982,597	71.61	36.65
1保健体育総務費	90,363	99,559	1.69	3.71
2市民体育館管理費	16,548	14,679	0.31	0.55
3有料公園施設管理費	0	77,507	0.00	2.89
4社会体育施設管理費	1,249,317	352,770	23.42	13.16
5給食管理費	211,635	227,099	3.97	8.47
6給食費	217,398	210,983	4.07	7.87
7運動公園管理費	39,219	0	0.74	0.00
8給食施設費	1,995,959	0	37.41	0.00
合 計	5,335,082	2,680,982	100.00	100.00

一般会計決算額に対する教育費の割合及び教育費決算額の推移

年度	一般会計決算額(千円)	教育費決算額(千円)	割合(%)
元	12,878,577	2,495,490	19.4
2	14,004,624	1,879,881	13.4
3	14,883,053	2,457,639	16.5
4	17,210,939	3,209,084	18.6
5	19,735,969	5,430,024	27.5
6	17,869,048	2,226,101	12.5
7	17,511,604	2,550,246	14.6
8	18,234,719	2,781,690	15.3
9	18,951,717	2,880,527	15.2
10	18,759,293	2,954,738	15.8
11	19,096,540	2,795,107	14.6
12	18,449,731	2,965,965	16.1
13	17,403,427	2,417,556	13.9
14	16,348,861	2,367,321	14.5
15	16,060,787	2,658,684	16.6
16	19,808,611	2,127,715	10.7
17	21,380,974	2,917,465	13.6
18	20,805,201	2,882,734	13.9
19	20,939,991	3,044,450	14.5
20	19,830,708	2,315,732	11.7
21	21,341,796	2,405,729	11.3
22	21,313,758	2,735,434	12.8
23	20,344,845	2,290,620	11.3
24	20,826,326	2,972,311	14.3
25	21,493,752	3,298,665	15.3
26	22,203,353	2,958,237	13.3
27	22,775,102	2,854,445	12.5
28	22,222,354	2,913,251	13.1
29	23,142,373	2,658,577	11.5
30	26,444,463	4,056,807	15.3
R1	23,846,166	4,831,850	20.3

第3編 学校施設

小中学校・幼稚園施設状況

令和2年5月1日現在

(小学校)

学校名	所在地	校地面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)	屋内運動 場面積 (㎡)	プール 水面積 (㎡)	備考
沼田小学校	沼田市西倉内町746	33,263	5,432	1,418	412	
沼田東小学校	〃 東原新町1801-1	23,557	5,136	1,125	765	
沼田北小学校	〃 高橋場町4898	32,348	6,192	1,501	340	
升形小学校	〃 栄町141	16,955	3,722	1,303	325	校地借用(2,221㎡)
利南東小学校	〃 上久屋町2135	15,175	3,799	780	225	
池田小学校	〃 発知新田町533	12,379	3,403	710	340	
薄根小学校	〃 善桂寺町32	20,738	4,351	1,201	325	
川田小学校	〃 下川田町540	18,217	3,750	1,247	340	H28.4.1～学童(84㎡)
白沢小学校	〃 白沢町高平94-1	10,626	3,967	783	400	
利根小学校	〃 利根町追貝93	9,582	2,102	536	340	
多那小学校	〃 利根町多那732	16,345	1,291	966		小中併設校(多那中)
合計		209,521	42,970	11,744	3,797	

(中学校)

学校名	所在地	校地面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)	屋内運動 場面積 (㎡)	プール 水面積 (㎡)	備考
沼田中学校	沼田市東原新町1801-1	35,473	5,756	1,796	400	
沼田南中学校	〃 戸鹿野町726	32,508	4,397	1,237	375	
沼田西中学校	〃 薄根町3580	24,674	4,819	1,265		
沼田東中学校	〃 横塚町1118	22,278	2,703	1,200	375	
池田中学校	〃 発知新田町533	14,473	3,032	1,311	375	
薄根中学校	〃 善桂寺町40	21,435	4,119	1,464	375	
白沢中学校	〃 白沢町高平75-1	23,582	3,024	1,612		
利根中学校	〃 利根町追貝334	29,425	4,114	1,229		校地借用(10,253㎡)
多那中学校	〃 利根町多那732	1,865	493		325	小中併設校(多那小)
合計		205,713	32,326	11,114	2,680	

(幼稚園)

幼稚園名	所在地	校地面積 (㎡)	園舎面積 (㎡)	屋内運動 場面積 (㎡)	プール 水面積 (㎡)	備考
利南幼稚園	〃 栄町141	2,417	609			
薄根幼稚園	〃 善桂寺町78	4,102	1,006			
合計		13,954	3,143			

令和元年度 学校施設整備状況

	工 事 名
沼田市立小中学校	空調設整備工事 (A. B. C. D. E. F ブロック)

令和2年度 学校施設整備状況

	工 事 名
給食センター	学校給食センター新築工事

公立学校施設の耐震化状況一覧
(非木造施設:2階建て以上または面積200㎡以上) (令和2年4月1日現在)

○小学校

学校名	建物名称	建築年度	構造※1	階数	面積(㎡)	耐震基準※2	耐震2次診断※3結果				耐震対策	吊り天井対策
							年度	IS値※4	CT×SD値※5	q値※6		
沼田小学校	北校舎	S48	RC	2	910	旧基準	H22	0.72	0.367	—	不要	—
		S49										
	西校舎	S54	RC	3	1,808	旧基準	H21	0.65	0.663	—	H28	—
	東校舎	S56	RC	2	1,756	旧基準	H21	0.86	0.875	—	不要	—
	屋内運動場	S50	RC	2	1,418	旧基準	H17	0.33	0.17	—	H23	—
沼田東小学校	北校舎	S44	RC	3	1,980	旧基準	H10	—	—	—	H13	—
		S45										
	北校舎	S46	RC	3	1,555	旧基準	H10	—	—	—	H13	—
	南校舎	S47	RC	2	1,500	旧基準	H10	0.87	0.39	—	不要	—
S47												
	屋内運動場	S48	RC	1	1,125	旧基準	H18	0.84	0.87	—	不要	—
沼田北小学校	南校舎	S53	RC	3	1,594	旧基準	H19	0.71	0.92	—	不要	—
	南玄関	S53	RC	2	250	旧基準	*H15	0.99	1.10	—	不要	—
	管理棟	S53	RC	2	1,133	旧基準	H21	0.96	0.583	—	不要	—
	北玄関	S53	RC	2	232	旧基準	*H15	0.99	1.10	—	不要	—
	北校舎	S53	RC	3	2,752	旧基準	H19	0.59	0.75	—	H28	—
	屋内運動場	S53	RC	2	1,501	旧基準	H18	0.67	0.69	—	H27	—
升形小学校	管理棟	S48	RC	3	1,411	旧基準	H21	0.40	0.526	—	H26	—
	北校舎	S55	RC	2	881	旧基準	H19	1.29	1.38	—	不要	—
	屋内運動場	H8	RC	2	1,262	新基準	—	—	—	—	—	H30
利南東小学校	西校舎	S55	RC	3	1,792	旧基準	H21	0.85	0.893	—	不要	—
	東校舎	H元	RC	3	1,917	新基準	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	S57	S	1	780	新基準	—	—	—	—	—	—
池田小学校	校舎	S59	RC	3	3,216	新基準	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	S48	RC	1	710	旧基準	H18	0.46	0.38	—	H26	—
薄根小学校	南校舎	S44	RC	2	1,533	旧基準	H9	—	—	—	H11	—
		S43										
	北校舎	S54	RC	3	2,283	旧基準	H21	1.03	1.083	—	不要	—
	特別教室棟	H10	RC	2	390	新基準	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	H元	RC	2	1,201	新基準	—	—	—	—	—	H29
川田小学校	東校舎	S49	RC	4	2,355	旧基準	H21	0.36	0.458	—	H25	—
		S50										
	西校舎	S51	RC	4	1,399	旧基準	H19	0.45	0.458	—	H22	—
	屋内運動場	H3	RC	2	1,247	新基準	—	—	—	—	—	—
白沢小学校	西校舎	S42	RC	3	1,608	旧基準	H18	0.49	0.423	—	H19	—
		S43										
		S43										
	東校舎	S54	RC	3	1,843	旧基準	H21	0.66	0.377	—	H27	—
H13												
	屋内運動場	S39	S	1	781	旧基準	H18	0.19	—	0.58	H22	—
利根小学校	校舎	S55	RC	3	1,826	旧基準	H21	0.70	0.711	—	H28.29	—
	屋内運動場	S56	S	1	710	新基準	—	—	—	—	—	H29
多那小学校	管理棟	S43	RC	2	615	旧基準	H19	0.41	0.385	—	H21	—
	教室棟	S57	RC	2	441	新基準	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	H3	S	1	866	新基準	—	—	—	—	—	—

年度欄の () 内の数字は実施予定年度

「耐震2次診断結果」欄中の「*年度」のIS値は耐震1次診断によるもので、IS値が0.9以上のため耐震補強不要

公立学校施設の耐震化状況一覧
(非木造施設:2階建て以上または面積200㎡以上) (令和2年4月1日現在)

○中学校

学校名	棟用途	建築年度	構造※1	階数	面積(㎡)	耐震基準※2	耐震2次診断※3結果				耐震対策	吊り天井対策
							年度	IS値※4	CT×SD値※5	q値※6		
沼田中学校	北校舎	S36	RC	3	2,282	旧基準	H18	0.32	0.35	—	H25	—
		S39										
		S39										
	南校舎	S41	RC	3	2,659	旧基準	H19	0.41	0.41	—	H24	—
		S42										
		S44										
	東校舎	S56	RC	3	1,328	旧基準	H21	0.70	0.343	—	不要	—
	武道場	S58	S	2	698	新基準	—	—	—	—	—	H29
屋内運動場	S57	RC	2	1,796	新基準	—	—	—	—	—	—	
沼田南中学校	北校舎	S61	RC	3	1,994	新基準	—	—	—	—	—	—
	南校舎	S61	RC	3	2,315	新基準	—	—	—	—	—	—
	武道場	S63	S	1	375	新基準	—	—	—	—	—	H30
	屋内運動場	S61	RC	2	1,237	新基準	—	—	—	—	—	—
沼田西中学校	南校舎	S40	RC	3	2,362	旧基準	H18	0.35	0.368	—	H20	—
		S41										
		S42										
	トイレ棟(東)	S41	RC	3	356	旧基準	H22	0.34	0.446	—	H24	—
	トイレ棟(西)	S41	RC	3	356	旧基準	H18	0.71	0.73	—	不要	—
	通路棟	S42	RC	3	295	旧基準	H22	0.36	0.21	—	H24	—
	北校舎	S46	RC	3	1,157	旧基準	H19	0.57	0.72	—	H27	—
技術室棟	S46	S	1	342	旧基準	H18	0.40	—	1.59	H24	—	
屋内運動場	S43	S	2	914	旧基準	H22	0.40	—	0.814	H25	—	
沼田東中学校	南校舎	S63	RC	3	1,623	新基準	—	—	—	—	—	—
	北校舎	S63	RC	3	822	新基準	—	—	—	—	—	—
	武道場	H01	S	1	375	新基準	—	—	—	—	—	H30
	屋内運動場	S63	RC	2	1,200	新基準	—	—	—	—	—	—
池田中学校	北校舎	S58	RC	3	1,653	新基準	—	—	—	—	—	—
	南校舎	H4	RC	3	1,276	新基準	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	H8	RC	2	1,311	新基準	—	—	—	—	—	—
薄根中学校	南校舎	S58	RC	3	1,120	新基準	—	—	—	—	—	—
		H5	RC	3	766							
	管理棟	H5	RC	2	468	新基準	—	—	—	—	—	—
	北校舎	H5	RC	3	1,654	新基準	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	H15	RC	2	1,450	新基準	—	—	—	—	—	—
白沢中学校	普通教室棟	S53	RC	4	2,760	旧基準	H21	0.64	0.518	—	H28	—
	特別教室棟	S53	S	1	203	旧基準	H18	0.34	—	1.34	H24	—
	武道場	S63	S	2	628	新基準	—	—	—	—	—	H30
	屋内運動場	S47	S	1	1,519	旧基準	H18	0.55	—	1.47	H26	—
利根中学校	校舎	S62	RC	3	3,802	新基準	—	—	—	—	—	—
	特別教室棟	S62	S	1	312	新基準	—	—	—	—	—	—
	屋内運動場	S63	S	2	1,482	新基準	—	—	—	—	—	—
S63												
多那中学校	校舎	S39	S	3	548	旧基準	H18	0.06	—	0.24	H22	—

※1 RC:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨造

※2 新耐震基準(新基準)は、建築基準法(昭和56年6月1日施行令改正)に基づく耐震基準である。昭和56年6月1日以降に建築確認を受けた建物は新耐震基準を満たしている。旧耐震基準(旧基準)は、昭和56年5月31日以前に建築確認を受けた建物の耐震基準である。昭和56年5月31日以前に建築された建物であっても、特に指定して新耐震基準で新築した場合や耐震補強工事等により新耐震基準を満たしていることもある。

※3 耐震診断は、地震に対する安全性を構造力学上診断するものである。

※4 Is値(構造耐震指標)とは、耐震診断による建物の耐震性能を表す指標であり、Is値0.6以上で耐震性能を満たすとされているが、文部科学省は、学校施設については、おおむね0.7以上に補強するよう求めている。Is値0.3未満は大規模な地震(一般的に震度6強程度)により倒壊の危険性が高い建物とされている。

※5 CT×SD値は、水平力に対して建物または部材が保有している強度指標の累積値(CT)と建物平面・立面形状等による指標(SD)の積で表わし、0.3以上が目標値。

※6 q値とは、保有水平耐力に係る指標で、1.0以上であれば倒壊や崩壊の危険性が低く、1.0未満では危険性があるとされている。保有水平耐力とは、建物が地震による水平方向の力に対して対応する強さをいい、各階の柱、耐力壁及び筋かいが負担する水平せん断力の和として求められる値をいう。

公立学校施設の耐震化状況一覧
(非木造施設:2階建て以上または面積200㎡以上) (令和2年4月1日現在)

○幼稚園

No. 3

学校名	棟用途	棟番号	建築年度	構造※1	階数	面積(㎡)	耐震基準※2	耐震診断※3結果			改修の必要性	改修年度	
								年度	IS値※4	CT×SD値※5			q値※6
利南幼稚園	園舎	4	S50	R造	1	606	旧基準	*H18	1.07	—	—	不要	—
薄根幼稚園	園舎	10	S56	R造	1	727	旧基準	*H18	1.11	—	—	不要	—

「耐震診断結果」欄中の「*年度」のIS値は耐震1次診断によるもので、IS値が0.9以上のため耐震補強不要

※1 RC:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨造

※2 新耐震基準(新基準)は、建築基準法(昭和56年6月1日施行令改正)に基づく耐震基準である。昭和56年6月1日以降に建築確認

※3 耐震診断は、地震に対する安全性を構造力学上診断するものである。

※4 Is値(構造耐震指標)とは、耐震診断による建物の耐震性能を表わす指標であり、Is値0.6以上で耐震性能を満たすとされているが、文部科学省は、学校施設については、おおむね0.7以上に補強するよう求めている。Is値0.3未満は大規模な地震(一般的に震度6強程度)により倒壊の危険性が高い建物とされている。

※5 CT×SD値は、水平力に対して建物または部材が保有している強度指標の累積値(CT)と建物平面・立面形状等による指標(SD)の積で表わし、0.3以上が目標値。

※6 q値とは、保有水平耐力に係る指標で、1.0以上であれば倒壊や崩壊の危険性が低く、1.0未満では危険性があるとされている。保有水平耐力とは、建物が地震による水平方向の力に対して対応する強さをいい、各階の柱、耐力壁及び筋かいが負担する水平せん断力の和として求められる値をいう。

第4編 学校教育

沼田市内学校・幼稚園一覧表

小 学 校 (市立 11 校)

R02. 5. 1現在

学 校 名	所 在 地	電 話	設立年月日	校 長 氏 名	児 童 数	学 級 数
沼田小学校	西倉内町746	0278(22)2063	M 6. 6. 28	中 島 誓 子	287	14
沼田東小学校	東原新町1801-1	0278(23)1118	S 22. 2. 1	松 井 秀 幸	267	15
沼田北小学校	高橋場町4898	0278(24)4123	S 53. 4. 1	星 野 孝	266	13
升形小学校	栄町141	0278(22)3107	M 7. 2. 12	森 下 和 樹	173	9
利南東小学校	上久屋町2135	0278(23)3006	M 7. 2. 12	樋 口 徹	233	13
池田小学校	発知新田町533	0278(23)9320	M 5. 8. 19	渡 辺 元 子	104	7
薄根小学校	善桂寺町32	0278(22)2891	M 13. 1.	星 野 耕 史	312	15
川田小学校	下川田町540	0278(22)3056	M 7. 1. 8	荒 木 富 美 子	99	8
白沢小学校	白沢町高平94-1	0278(53)2151	M 6. 12. 6	入 澤 浩 史	170	9
利根小学校	利根町追貝93	0278(25)8172	H 28. 4. 1	角 田 巧	89	8
多那小学校	利根町多那732	0278(53)2919	M 16. 1. 15	瀧 間 京 子	38	6
計					2,038	117

中 学 校 (市立 9 校)

学 校 名	所 在 地	電 話	設立年月日	校 長 氏 名	生 徒 数	学 級 数
沼田中学校	東原新町1801-1	0278(23)1116	S 22. 4. 1	木 樽 一 秀	322	13
沼田南中学校	戸鹿野町726	0278(23)5557	S 62. 4. 1	小 室 昌 顕	174	7
沼田西中学校	薄根町3580	0278(22)3055	S 41. 9. 1	井 口 昌 之	162	6
沼田東中学校	横塚町1118	0278(22)2472	S 62. 4. 1	根 岸 浩 文	141	8
池田中学校	発知新田町533	0278(23)9330	S 22. 4. 19	阿 部 忠 博	50	3
薄根中学校	善桂寺町40	0278(22)3180	S 22. 4. 29	小 渕 誠	167	8
白沢中学校	白沢町高平75-1	0278(53)2009	S 22. 4. 1	雲 越 誠 司	127	6
利根中学校	利根町追貝334	0278(56)2044	S 22. 4. 1	諸 田 義 行	56	5
多那中学校	利根町多那732	0278(53)2698	S 22. 4. 1	瀧 間 京 子	24	4
計					1,223	60

幼稚園（市立2園）

園名	所在地	電話	設立年月日	園長氏名	園児数	学級数
利南幼稚園	栄町141	0278(23)1071	S 44. 4. 1	下田高男	44	3
薄根幼稚園	善桂寺町78	0278(23)0651	S 42. 4. 1	佐藤広幸	16	3
計					60	6

児童・生徒数の推移（昭和29～令和2年度）

毎年5月1日現在

年度 種別	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
小学校 (人)	5,917	6,122 (+ 205)	6,300 (+ 178)	6,577 (+ 277)	6,780 (+ 203)	6,801 (+ 21)	6,535 (- 266)	6,172 (- 363)	5,957 (- 215)	5,598 (- 359)	5,421 (- 177)	5,199 (- 222)	4,979 (- 220)	4,844 (- 135)	4,657 (- 187)	4,580 (- 77)
中学校 (人)	3,010	3,059 (+ 49)	2,993 (- 66)	2,894 (- 99)	2,646 (- 248)	2,654 (+ 8)	2,917 (+ 263)	3,358 (+ 441)	3,553 (+ 195)	3,558 (+ 5)	3,340 (- 218)	3,204 (- 136)	2,917 (- 287)	2,819 (- 98)	2,702 (- 117)	2,598 (- 104)

45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61
4,526 (- 54)	4,536 (+ 10)	4,505 (- 31)	4,456 (- 49)	4,560 (+ 104)	4,633 (+ 73)	4,636 (+ 3)	4,622 (- 14)	4,715 (+ 93)	4,846 (+ 131)	4,808 (- 38)	4,837 (+ 29)	4,793 (- 44)	4,701 (- 92)	4,614 (- 87)	4,462 (- 152)	4,305 (- 157)
2,509 (- 89)	2,399 (- 110)	2,313 (- 86)	2,253 (- 60)	2,212 (- 41)	2,204 (- 8)	2,258 (+ 54)	2,335 (+ 77)	2,293 (- 42)	2,216 (- 77)	2,250 (+ 34)	2,349 (+ 99)	2,414 (+ 65)	2,363 (- 51)	2,357 (- 6)	2,416 (+ 59)	2,404 (- 12)

62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
4,143 (- 162)	4,077 (- 66)	3,977 (- 100)	3,848 (- 129)	3,805 (- 43)	3,729 (- 76)	3,641 (- 88)	3,494 (- 147)	3,419 (- 75)	3,294 (- 125)	3,093 (- 201)	2,947 (- 146)	2,923 (- 24)	2,856 (- 67)	2,799 (- 57)	2,731 (- 68)	2,799 (+ 68)
2,404 (+ 0)	2,306 (- 98)	2,227 (- 79)	2,115 (- 112)	2,097 (- 18)	2,014 (- 83)	1,936 (- 78)	1,900 (- 36)	1,879 (- 21)	1,845 (- 34)	1,841 (- 4)	1,817 (- 24)	1,737 (- 80)	1,603 (- 134)	1,541 (- 62)	1,530 (- 11)	1,473 (- 57)

16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2
2,814 (+ 15)	3,278 (+ 464)	3,264 (- 14)	3,185 (- 79)	3,158 (- 27)	3,065 (- 93)	2,955 (- 110)	2,899 (- 56)	2,801 (- 98)	2,741 (- 60)	2,641 (- 100)	2,542 (- 99)	2,453 (- 89)	2,313 (- 140)	2,244 (- 69)	2,121 (- 123)	2,038 (- 83)
1,403 (- 70)	1,636 (+ 233)	1,619 (- 17)	1,646 (+ 27)	1,579 (- 67)	1,639 (+ 60)	1,626 (- 13)	1,638 (+ 12)	1,574 (- 64)	1,504 (- 70)	1,462 (- 42)	1,441 (- 21)	1,384 (- 57)	1,374 (- 10)	1,300 (- 74)	1,300 (+ 0)	1,223 (- 77)

令和2年度 学校教育年間主要指導行事の概要

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○学校訪問 (A)
管内20校、4園を訪問し、経営体制・教育課程
学習指導等についての指導助言
 ○学校訪問 (B)
各学校の校内研修についての指導助言
(小中全校)
 ○定例校長会〔毎月1回開催〕
管内20校の校長による会議
 ○幼稚園長会議〔年間4回開催〕
管内2園の園長による会議
 ○教頭会〔毎月1回開催〕
管内20校の教頭を招集する会議(情報交換等)
 ○教務主任会議〔年1回開催〕
教育課程管理・公簿等について研究協議
 ○研修主任会議〔年1回開催〕
校内研修の充実と教育水準向上を図るための研
修及び研究協議
 ○生徒指導主事・主任会議〔年1回開催〕
生徒指導体制(態勢)の充実のための研究協議
及び情報交換
 ○学校教育指導員会議〔年1回開催〕 | <ul style="list-style-type: none"> ○学校経営ヒアリング〔年2回開催〕
各学校園の管理職を対象とした学校経営につい
てのヒアリング(1回目中止)
 ○学力向上ヒアリング〔年1回開催〕
各小中学校の校長、担当教諭を対象とした学力
向上についてのヒアリング
 ○全体研修会 <ul style="list-style-type: none"> 4月 幼小中教職員全体研修会(沼田市・先
生の日)(中止)
*沼田市教育行政方針について
*表彰等
*講演会
 5月 幼保こ小関連教育推進事業(中止)
*会場 利根小学校
 8月 沼田市夏季研修会(小学校教諭対象)
*3部会での授業構想についての研修
(中止)
 11月 教育水準向上研究授業研究会
*小学校会場 白沢小学校
多那小学校
*中学校会場 薄根中学校
 ○学校・警察連絡会議
学校・警察相互の緊密な連絡調整による児童
生徒の健全育成
 ○沼田市教育研究所 <ul style="list-style-type: none"> *班別研究 委嘱状交付式 4月 主題検討会 6月(中止) 第一次検討会 9月 第二次検討会 1月 修了式・成果発表会 2月 *学校経営研修会(2回) 7月 |
|--|--|

令和2年度 小中学校・幼稚園 研修主題一覧

No.	学校（幼稚園）名	研 修 主 題 ～ 副 主 題 ～
1	沼田小学校	自ら学び、考え、表現できる児童の育成 ～各教科等における、主体的・対話的で深い学びを実現する 「はばブラⅡ」を活用した指導過程の工夫を通して～
2	沼田東小学校	自ら学び、伝え合う児童の育成 ～算数科において、考えを比較・検討する活動の工夫を通して～
3	沼田北小学校	主体的に学ぶ北っ子の育成 ～国語科における「言葉による見方・考え方」を育てる学習過程の工夫を通して～
4	升形小学校	自己を見つめ、よりよく生きようとする児童の育成 ～道徳科における考えを交流する活動を通して～
5	利南東小学校	自ら考え、共に学びを深められる児童の育成 ～各教科における、「見方・考え方」を働かせるための工夫を通して～
6	池田小学校	自ら考え、生き生きと学習する児童の育成 ～各教科における「授業づくりシート」（仮称）の活用を中心にして～
7	薄根小学校	進んで学習や運動に取り組む児童の育成 ～体育科や各教科等における「わかった」「できた」が実感できる授業づくりを通して～
8	川田小学校	意欲的に学習に取り組む児童の育成 ～算数科における数学的な表現を用いて説明する活動を通して～
9	白沢小学校	自ら考え、共に学び合い、いかす児童の育成 ～各教科等における単元デザインの工夫を通して～
10	利根小学校	自分の考えをもち、表現できる児童の育成 ～各教科の特質に応じた考える活動の工夫を通して～
11	多那小学校	自ら学び、考えを深め合える授業づくり＜2年次＞ ～児童生徒の学びをつなぐ単元・題材の構成～

No.	学校（幼稚園）名	研 修 主 題 ～ 副 主 題 ～
12	沼田中学校	自他を大切にし、よりよく生きようとする生徒の育成 ～道徳科における「考え、議論する」授業づくりを通して～
13	沼田南中学校	道徳的な判断力や実践力を身に付け、主体的に学び合う生徒の育成 ～協働で行う、考え、議論する道徳の授業づくりを通して～
14	沼田西中学校	豊かで温かい心をもつ生徒の育成 ～自分事として、考え、議論する道徳科の授業づくりを通して～
15	沼田東中学校	知識・技能を身に付け活用できる生徒の育成 ～主体的・対話的な学びを取り入れた学習過程の工夫を通して～
16	池田中学校	主体的に学び、考えを深め合える生徒の育成 ～各教科における「見通し」「振り返り」を重視した学習の工夫を通して～
17	薄根中学校	主体的に学びに向かう生徒の育成 ～単元を通じた学習課題の工夫と振り返る学習活動を通して～
18	白沢中学校	道徳性を高め、よりよく生きようとする生徒の育成 ～特別の教科道徳において、互いを高め合うための「考え、議論する場」の充実を通して～
19	利根中学校	自ら学び、共に学び合う生徒の育成 ～各教科および道徳科における「学びに向かう力」を伸ばす授業改善～
20	多那中学校	自ら学び、考えを深め合える授業づくり＜2年次＞ ～児童生徒の学びをつなぐ単元・題材の構成～
22	利南幼稚園	人との関わりを楽しみながら、自分のよさに気づき伸ばせる幼児の育成 ～様々な交流活動の工夫を通して～
25	薄根幼稚園	進んで身体を動かす幼児を育てる ～運動の要素を取り入れた遊びを通して～

教科等研究指定校の実施状況

指定年度	指定区分	指定校名	指定校の名称	研究発表年月日
昭和 30 ～ 31 年度	文 部 省	沼田東小学校	学校給食調査研究校	
〃	県 教 委	升形小学校	図書館教育研究指定校	
34 ～ 35	〃	池田小学校	学校保健教育研究指定校	35. 11. 25
36 ～ 37	〃	沼田中学校	特殊教育研究指定校	
37 ～ 38	〃	沼田東中学校	算数科研究指定校	39. 2. 12
38	〃	利南中学校	科学教育研究指定校	38. 12. 6
38 ～ 39	〃	池田小学校	統計教育研究指定校	39. 11. 25
41 ～ 42	〃	升形小学校	NHK放送教育研究指定校	42. 10. 25
42 ～ 43	〃	沼田中学校	美術科研究指定校	
43 ～ 44	〃	沼田西中学校	英語科研究指定校	44. 11. 18
44	〃	沼田中学校	英語科研究指定校	
44 ～ 45	〃	沼田東小学校	安全教育交通安全指導研究指定校	45. 10. 21
〃	〃	利南中学校	学校経営研究指定校	45. 11. 11
45 ～ 47	〃	沼田小学校	国語科研究指定校	46. 11. 18
46 ～ 47	〃	利南東小学校	安全教育研究指定校	47. 11. 14
〃	〃	薄根小学校	社会科研究指定校	47. 11. 2
48 ～ 49	〃	沼田西中学校	教育機器研究指定校	49. 11. 8
51 ～ 52	〃	沼田小学校	同和教育研究指定校	52. 11. 30
〃	〃	池田小学校	学校保健研究指定校	52. 10. 27
52 ～ 53	文 部 省	池田中学校	中学校生徒指導研究推進校	53. 10. 24
52 ～ 54	群 馬 県	利南中学校	社会福祉協力校	54. 11. 9
53 ～ 54	県 教 委	薄根中学校	安全教育研究指定校	54. 11. 2
53 ～ 55	〃	薄根小学校	県体力づくり推進校	55. 11. 5
54 ～ 56	〃	升形小学校	教育課程研究開発校	56. 10. 29
55 ～ 57	〃	川田小学校	県体力づくり推進校	57. 10. 27
56 ～ 58	〃	沼田西中学校	県体力づくり推進校	58. 11. 22
57 ～ 58	〃	沼田北小学校	同和教育実践推進校	58. 11. 15
〃	〃	沼田中学校	学校保健実践推進校	58. 11. 14
〃	日本進路指導協会	薄根中学校	日本進路指導協力研究委託校	
58 ～ 59	県 教 委	池田中学校	国際理解教育実践推進校	59. 11. 2
59 ～ 60	〃	沼田東小学校	各教科等研究実践推進校	60. 11. 22
60 ～ 61	〃	榛名幼稚園	幼稚園教育実践推進校	61. 10. 23
60 ～ 62	〃	利南東小学校	体力づくり推進校	62. 10. 20
61 ～ 62	〃	沼田小学校	特殊教育推進校	62. 11. 5
〃	〃	池田中学校	青少年赤十字推進校	62. 11. 25
〃	文 部 省	池田小学校	道徳教育推進校	62. 10. 30
62 ～ 63	〃	薄根小学校	同和教育実践推進校	63. 10. 25
63 ～ 平元	県 教 委	沼田南中学校	各教科等実践推進校	元. 10. 27
元 ～ 3	文 部 省	升形小学校	道徳教育推進校	3. 10. 30
2 ～ 3	〃	沼田東中学校	生徒指導実践推進校	3. 10. 23
〃	県 教 委	沼田東小学校	特殊教育実践推進校	3. 11. 27
3 ～ 5	〃	薄根中学校	体力づくり実践推進校	
6 ～ 7	〃	池田小学校	特殊教育実践推進校	7. 10. 18
〃	〃	沼田西中学校	生涯学習実践推進校	
〃	県 教 委 文 部 省	沼田北小学校	生活科教育推進校	7. 11. 29
6 ～ 8	〃	薄根小学校	教育課程研究開発校	
7 ～ 9	文 部 省	沼田中学校	武道指導推進校	9. 10. 23
〃	群 馬 県	沼田西中学校	社会福祉協力校	
〃	〃	沼田小学校	〃	
〃	〃	沼田東小学校	〃	
8 ～ 9	県 教 委	沼田南中学校	生涯学習実践推進校	
〃	文 部 省	川田小学校	豊かな心を育む教育推進校	9. 10. 30
8 ～ 10	〃	升形小学校	社会福祉協力校	

指定年度	指定区分	指定校名	指定校の名称	研究発表年月日
〃	〃	利南東小学校	〃	
9～10	県教委	薄根中学校	環境教育実践推進校	
9～11	群馬県	川田小学校	社会福祉協力校	
〃	〃	薄根中学校	〃	
10～12	〃	沼田西中学校	教育課程研究開発校	
11	県教委	利南東小学校	ぐんまチャレンジスクール推進校	
11～12	文部省	沼田西中学校	中学校教育課程研究指定校	12.11.]
〃	〃	池田中学校	環境データ観測・活用事業モデル校	
11～19	群馬県	薄根小学校	社会福祉協力校	
12～13	〃	薄根小学校	青少年赤十字実践推進校	
12～14	〃	沼田中学校	社会福祉協力校	
13～15	県教委	沼田北小学校	教育課程研究開発校	
14	〃	沼田小学校	「個を伸ばす」学習指導実践協力校	
14～16	群馬県	池田小学校	社会福祉協力校	
〃	〃	池田中学校	〃	
15	県教委	池田小学校	学校事務の効率化に係る研究開発校	
〃	〃	池田中学校	〃	
〃	群馬県	利南東小学校	学校保健統計調査実施校	
〃	〃	薄根幼稚園	〃	
15～16	県教委	沼田小学校	学力向上フロンティアスクール	
〃	〃	沼田南中学校	〃	
16	〃	沼田小学校	子どもと親の相談員活用調査研究委託事業	
〃	〃	川田小学校	〃	
16～17	文科省	利南東小学校	人権教育研究指定校	
〃	〃	利根中学校	中高一貫教育改善充実研究事業	
17～19	文科省	沼田東小学校	確かな学力育成のための実践研究事業	
18	〃	利根中学校	中高一貫教育改善充実研究事業	
〃	群馬県	沼田中学校	授業改善推進事業モデル校	
〃	〃	沼田東中学校	〃	
〃	〃	薄根小学校	情報モラル教育向上事業	
〃	〃	白沢小学校	学校支援センター運営推進事業	
〃	〃	白沢中学校	〃	
18～19	文科省	升形小学校	子どもと親の相談員活用調査研究委託事業	
〃	〃	池田小学校	児童生徒の心に響く道徳教育推進事業	
〃	〃	池田中学校	〃	
19	群馬県	沼田小学校	授業改善推進事業	
〃	〃	沼田中学校	〃	
19～20	〃	薄根小学校	子どもの生活習慣病予防対策事業実践協力校	
19～21	〃	升形小学校	授業改善拠点校	
20	〃	沼田東中学校	学校における業務改善事業モデル校	
21～24	文科省	沼田東中学校	学校支援地域本部事業	
25	県教委	白沢中学校	基礎・基本習得のための実践研究事業	
26	文科省	薄根小学校	特別支援教育エリアサポート事業	
26～28	県教委	沼田南中学校	「確かな学力」研究推進校事業	
28～29	文科省	沼田小学校	人権教育研究推進事業	
28	〃	川田小学校	特別支援教育エリアサポート事業	
29～30	県教委	白沢小学校	「チーム学校」に関わる事務職員特配	
30～31	〃	沼田南中学校	ぐんまの子どもの体力推進事業	
31～令2	〃	沼田南中学校	オリンピック・パラリンピック教育推進事業	
31～令2	〃	川田小学校	総合的に学力向上を図る学校への支援事業	
令2～3	〃	利根小学校	群馬県青少年赤十字実践推進校	
令2～3	〃	薄根小学校	ぐんまの子どもの体力推進事業	

研究指定地区の実施状況

年 度	指定区分	地 区 指 定 の 名 称	研 究 テ ー マ	研究発表年月日
昭48～49	県教委	学力向上研究指定地区	学力を高める学校経営	50. 2. 14
50～51	〃	特殊教育研究指定地区	一人一人の子どもの能力を可能な限り伸ばさせるための教育はいかにあるべきか	51. 11. 11
52～53	〃	生徒指導推進指定地区	人間性豊かな児童・生徒の育成	甲 53. 2. 21 54. 2. 15
62～63	〃	同和教育実践推進指定地区	一人一人を生かした望ましい人間関係を求めて	元. 2. 22
平4 5	〃	学力向上実践推進指定地区	生涯学習の基礎を培う学校経営	6. 2. 18
11～12	文 部 省	幼稚園教育における道徳性を土か活動等の充実に関する調査研究委託	道徳性の芽生えを培う活動の充実	
13～15	文 科 省	「次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業」実施校	情報技術を活用した先進的な教育法等の在り方	
18	〃	サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト	千葉大学との交流事業による食育・健康教育の在り方	
19	県教委	食の指導に関する実践協力調理場	学校栄養職員の学校訪問による「食に関する指導」の体制づくり	
20	〃	食の指導に関する実践協力調理場（利根調理場）	望ましい食習慣を身につけ、実践できる児童生徒の育成	
22	文 科 省	平成22年度特別支援教育総合推進事業指定地区	特別支援教育の充実を図るための委託事業	
22～23	〃	自閉症・情緒障害教育等充実事業	自閉症・情緒障害特別支援学級等における教育課程の充実を図るための委託事業	
24～25	県教委	食の指導に関する実践協力調理場（白沢調理場）	自らの健康を考えて、望ましい食習慣を実践しようとする児童生徒の育成	
26～29	文 科 省	英語教育強化地域拠点事業（沼田中学校区：沼田中、沼田東小、沼田北小）	小学校において英語教育が早い時期に実施された場合の教育課程の在り方及び中学校・高等学校への円滑な移行と教育内容の高度化等各学校段階を俯瞰した系統性のある教育課程を研究開	

令和2年度 学校教育指導員

沼田市教育委員会に、指導主事の補助者として教科等の学校教育指導員を設置する。指導主事の指示・依頼を受けて教科領域に関する研究・研修を行うとともに、教員に対し指導助言を行う。

教科等	小学校担当		中学校担当	
	氏名	所属校・新規/継続	氏名	所属校・新規/継続
国語	見城 朋子	沼田東小・継続	青木 理恵	沼田南中・再任
社会	高宮 昭子	多那小・継続	遠峯 健一	薄根中・新規
算数、数学	森下 好美	池田小・継続	大澤 誠	沼田西中・新規
理科	小幡 操	川田小・継続	阿部 政	利根中・継続
生活	石井 千恵美	沼田東小・新規	/	
音楽	佐々木 典子	沼田東小・継続	塚越 由美子	沼田西中・継続
図画工作、美術	藤井 剛史	沼田北小・新規	河合 恵	沼田中・継続
体育、保健体育	菅原 裕子	薄根小・継続	根岸 敦子	沼田中・新規
家庭、技術・家庭	小林 拓美	沼田東小・継続	中島 美保子	沼田中・継続
外国語活動、外国語	角田 順子	川田小・継続	/	
外国語	/		佐々木 真由美	沼田西中・継続
道徳	田島 晃代	沼田小・継続	反町 真由美	薄根中・再任
特別活動	千明 浩己 (沼田小・継続)			
総合的な学習の時間	渡辺 真弓 (沼田北小・継続)			
特別支援教育	小野里 純子 (沼田小・継続)			

令和2年度沼田市学校保健関係者一覧表

区分 学校名	学 校 医 等					教 職 員					P T A 関係者
	内 科	眼 科	耳鼻咽喉科	歯 科	薬 剤 師	校 長	教 頭	保健主事	養護教諭	栄 養 士	
沼 田 小	國府田利江 青木 栄	堤 芳久	塩野 博巳	山口 進	宮前 玲平	中島 誓子	大竹 敏之	倉澤 泰子	中條 恭子	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	櫛淵 俊一
沼田東小	江森 俊明	米谷 仁	塩野 博巳	富澤 憲吾	山田 晃	松井 秀幸	下田 明子	見城 朋子	佐藤 敦子	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	土田 和宏
沼田北小	角田久美子 青木 栄	代田 幸彦	村田 考啓	宮下 清	南雲久美子	星野 孝	吉田 広幸	渡辺 真弓	加藤 俊子	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	田辺 祐之
升 形 小	迫田 洋人	米谷 仁	塩野 博巳	藤巻 亜紀	増子 邦彦	森下 和樹	内藤 麗子	(内田 明子)	松井 純子	根岸 仁美	星野 由佳
利南東小	金井 基子	米谷 仁	塩野 博巳	割田 一敏 割田 礼子	生方 資敏	樋口 徹	大塚 純子	渡貫 文子	今橋 三恵	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	青木 裕一
池 田 小	武田 隆綱	堤 芳久	村田 考啓	佐藤ひろみ	南雲久美子	渡辺 元子	生形 学	森下 好美	角田美由紀	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	大嶋 園美
薄 根 小	角田 守	代田 幸彦	村田 考啓	鈴木 克也	生方 資敏	星野 耕史	金子 直人	羽鳥久美子	鶴淵ますみ	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	七五三木真理
川 田 小	藤塚 勲	代田 幸彦	村田 考啓	櫛淵 達夫	丸岡 育代	荒木富美子	近藤 薫	飯野みさほ	小林真奈美	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	青木 綾子
白 沢 小	金子 竟	代田 幸彦	川島 理	山田 哲司	宮前 昭子	入澤 浩史	小幡 儀見	内堀久美子	(長井明日香)	武藤 三恵 (入江 祐紀)	金子 文彦
利 根 小	原口庄二郎	金井 要	川島 理	富澤 憲吾	関 里美	角田 巧	林 めぐみ	(齋藤久美子)	小林 優	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	金子 大介
多 那 小	金子 竟	金井 要	川島 理	宮下 清	関 里美	瀧聞 京子	小林 菊江	金井みち代	布施 優花	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	藤井 達
沼 田 中	林 倫彦 林 秀彦	米谷 仁	塩野 博巳	勅使河原隆一郎 勅使河原秀三郎	丸岡 育代	木樽 一秀	上原 昌弘	根岸 敦子	有坂由紀子	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	曾田 恵美
沼田南中	迫田 洋人	代田 幸彦	塩野 博巳	鈴木 秀男	丸岡 育代	小室 昌顕	平形 隆正	藤井 輝美	富澤 彩香	信澤 由佳	坂西 清香
沼田西中	藤塚 勲	堤 芳久	村田 考啓	櫛淵 達夫	増子 邦彦	井口 昌之	小野里慶博	佐々木真由美	吉田 香澄	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	野村 留美
沼田東中	田中 志子	米谷 仁	塩野 博巳	藤巻 亜紀	山田 晃	根岸 浩文	今井 幸生	星野 杏奈	坂田 佳織	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	木幡 隆直
池 田 中	武田 隆綱	堤 芳久	村田 考啓	浅沼 美香	南雲久美子	阿部 忠博	七五三木宏	西本 一崇	(井上佳月子)	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	松井 綾香
薄 根 中	石田 智之	代田 幸彦	村田 考啓	内田 久三	生方 資敏	小渕 誠	佐藤 啓文	大澤 春奈	倉澤利佳子	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	木樽 美恵
白 沢 中	金子 竟	代田 幸彦	川島 秀夫	山田 哲司	宮前 昭子	雲越 誠司	松原 孝志	(久保亜理沙)	小渕 里江	武藤 三恵 (入江 祐紀)	金子 文彦
利 根 中	原口庄二郎	金井 要	川島 理	永井 晃	関 里美	諸田 義行	本多 章浩	千木良 厚	真船由美子	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	星野 和代
多 那 中	金子 竟	金井 要	川島 理	宮下 清	関 里美	瀧聞 京子	須田 知広	(阿部 香織)	(阿部 香織)	(根岸 仁美) (信澤 由佳)	藤井 達
利 南 幼	迫田 洋人	米谷 仁	塩野 博巳	鈴木 秀男	増子 邦彦	下田 高男					竹内 舞子
薄 根 幼	角田 守	代田 幸彦	村田 考啓	内田 久三	生方 資敏	佐藤 広幸					栗原 成美

沼 田 市 奨 学 資 金

1 奨学資金の概要

沼田市奨学資金制度は、久米民之助氏及び土田国太郎氏の寄附をもとに昭和36年特別会計により貸付が開始された。昭和41年より43年にかけて竹田久三氏及び佐々木弘男氏から寄附を受け、昭和43年に地方自治法の改正により「奨学資金貸付基金制度」となる。

その後、小林徳衛氏の寄附、さらに沼田青年会議所の交通遺児に対する寄附を受け、昭和53年から交通遺児への貸付も開始された。

2 奨学資金制度の変遷

施行年月日	基金額	貸付月額	増資額	備考
S36. 4. 1	円	高校生 1,000円	円	特別会計により開始
41. 4. 1		高校生 1,500		
43. 10. 11	1,509,671	〃		基金制度に変更
44. 3. 25	1,609,671	〃	100,000	
46. 4. 1	2,000,000	高校生 2,500	390,329	
47. 10. 1	2,200,000	〃	200,000	
50. 4. 1	2,600,000	〃	400,000	
51. 4. 1	3,350,000	高校生 5,000	750,000	
52. 4. 1	4,250,000	〃	900,000	
53. 4. 1	5,050,000	〃	800,000	
53. 6. 20	5,850,000	〃	800,000	交通遺児への貸付開始
54. 4. 1	6,200,000	〃	350,000	
56. 4. 1	7,000,000	高校生 7,000	800,000	
57. 4. 1	7,400,000	〃	400,000	
58. 4. 1	8,200,000	〃	800,000	
59. 4. 1	9,500,000	高校生 8,000	1,300,000	
60. 4. 1	10,000,000	〃	500,000	
61. 4. 1	10,600,000	〃	600,000	
H 2. 4. 1	10,600,000	高校生 10,000		
11. 4. 1	10,600,000	高校生 12,000		
17. 4. 1	96,890,000	高校生 20,000 大学生等 50,000	86,290,000	17. 2. 13合併
18. 4. 1	117,280,000	〃	20,390,000	
19. 4. 1	127,280,000	〃	10,000,000	
20. 4. 1	133,280,000	〃	6,000,000	
21. 4. 1	144,280,000	〃	11,000,000	
22. 4. 1	157,680,000	〃	13,400,000	
23. 4. 1	169,680,000	〃	12,000,000	
24. 4. 1	178,680,000	〃	9,000,000	
25. 4. 1	183,680,000	〃	5,000,000	
31. 4. 1	183,780,000	〃	100,000	

3 奨学資金貸付状況

年 度	人 数
S36 ~ H18	270人
19	16
20	21
21	16
22	12
23	10
24	9
25	8
26	5
27	7
28	7
29	9
30	10
R1	6
R2	4
合 計	410人

市内中学校生徒進路別卒業生調べ

沼田市教育委員会

区 分		平成 30 年 度			令和 元 年 度		
		男	女	計	男	女	計
全 日 制	沼田高	95 人	人	(21.69) 95 人	102 人	人	(21.66) 102 人
	沼 女		84	(19.18) 84		79	(16.77) 79
	利根実	46	43	(20.32) 89	43	45	(18.68) 88
	利根商	25	23	(10.96) 48	16	32	(10.19) 48
	尾瀬高	6	6	(2.74) 12	16	6	(4.67) 22
	市外公立	27	28	(12.56) 55	23	39	(13.16) 62
	市外私立	10	20	(6.85) 30	16	17	(7.01) 33
小 計		209	204	413	216	218	434
定 時 制		4 (就職0)	1 (就職0)	(1.14) 5 (就職0)	7 (就職0)	4 (就職0)	(2.34) 11 (就職0)
群馬高専		1	1	(0.46) 2	8	4	(2.55) 12
計		214	206	420	231	226	457
特 別 支 援	前橋特別支援	0	2	(0.46) 2	0	0	(0.00) 0
	沼田特別支援	2	1	(0.68) 3	0	1	(0.21) 1
	渋川特別支援	0	0	(0.00) 0	0	0	(0.00) 0
	他の特別支援	0	0	(0.00) 0	1	0	(0.21) 1
県 外	県外公立	0	0	(0.00) 0	2	1	(0.64) 3
	県外私立	4	3	(1.60) 7	1	2	(0.64) 3
通 信 制		5	0	(1.14) 5	0	6	(1.27) 6
就 職 者		0	0	(0.00) 0	0	0	(0.00) 0
在 家		0	0	(0.00) 0	0	0	(0.00) 0
そ の 他		1	0	(0.23) 1	0	0	(0.00) 0
合 計		226	212	438	235	236	471

※各年度の計欄の（ ）内の数字は、合計人数に対する割合を%で示す。

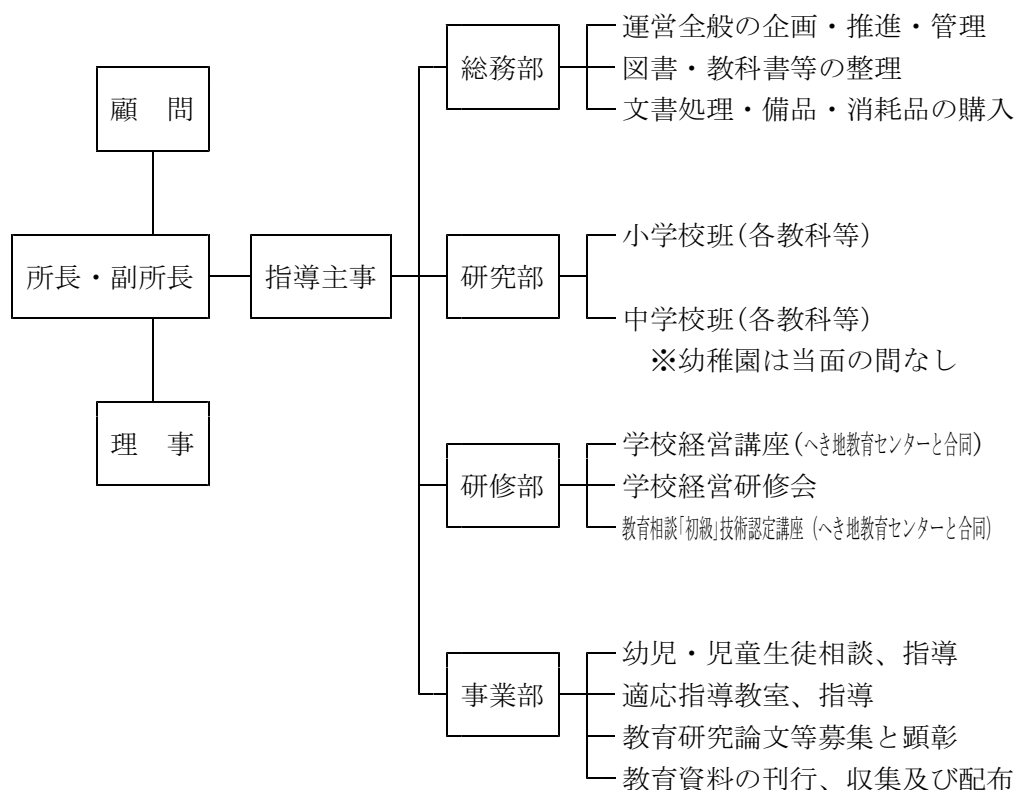
各種就学援助事業実施状況（令和元年度）

事業名	事業の内容	元年度			30年度		
		事業費	事業費の内容	国県補助金	事業費	事業費の内容	国県補助金
要保護及び準要保護児童生徒援助事業	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	18,812,649 円	小学校(認定数) 要保護 3人 準要保護 105人 7,375,904円 中学校(認定数) 要保護 4人 準要保護 98人 11,436,745円	12 千円	20,039,692 円	小学校(認定数) 要保護 6人 準要保護 120人 8,384,272円 中学校(認定数) 要保護 2人 準要保護 103人 11,655,420円	48 千円
被災児童生徒就学援助事業	東日本大震災により被災した児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	61,550	小学校 1人 61,550円 中学校 0人 0円	61	65,620	小学校 1人 65,620円 中学校 0人 0円	65
特別支援教育就学奨励事業	教育の機会均等の趣旨に則り、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、特別支援教育の普及奨励を図る。	2,575,597	小学校 52人 1,408,614円 中学校 27人 1,166,983円	1,287	2,774,644	小学校 48人 1,605,859円 中学校 22人 1,168,785円	1,384
遠距離通学児童生徒援助事業	遠距離通学者及び通学困難地域に居住する児童生徒に対し通学費の援助を行い、義務教育の円滑な実施に資する。	9,200	小学校 0人 0円 中学校 1人 9,200円	市単独事業	16,460	小学校 0人 0円 中学校 2人 16,460円	市単独事業

沼田市教育研究所

(1) 概要

ア 名称 沼田市教育研究所
 イ 設置 昭和37年4月1日
 ウ 所在地 群馬県沼田市白沢町平出135-1 白沢支所内
 エ 任務 教育に関する研究調査、教育関係職員の研修及び研究成果の公表
 幼児・児童生徒の教育相談及び指導
 オ 組織
 顧問 5名：教育長(1) 委員(4)
 理事 26名：小・中学校長(19) 園長(2) 教頭(3)
 教育部長(1) 学校教育課長(1)
 職員 8名：所長(1) 副所長兼相談員(1) 専任指導員(1)
 相談員(1) 指導主事《兼》(4)
 所員・研究員 6名：小・中学校教諭(6)
 カ 事業
 (1) 教育に関する研究調査
 (2) 教育関係職員の研修
 (3) 幼児、児童及び生徒の教育相談並びに指導
 (4) 適応指導教室の企画・運営並びに指導
 (5) 教育研究論文等の募集と顕彰
 (6) 教育資料の刊行、収集及び配布
 キ 機構



ク 施設 2階 事務室1 研修室1 幼児相談室(プレイルーム) 1
 児童生徒相談室(プレイルーム) 1 適応指導教室 1

(2) 事業

ア 研究部

(1) 班別研究 2班編成（火曜日14:20～16:45を中心に班別研究を推進）

①小学校班（プログラミング教育：3名）

プログラミング的思考を働かせながら問題を解決しようとする児童の育成
～実現したいことを明確にしてプログラミングを体験する活動を通して～

②中学校班（学級経営：3名）

学級の課題を解決するために、主体的に話し合うことできる生徒の育成
～よりよい学級づくりを目指した係からの提案と思考ツールを活用した合意形成への支援を通して～

イ 研修部

(1) 学校経営講座 令和2年 7月22日 利根沼田振興局

①「当面する学校教育指導上の課題について」

群馬県教育委員会義務教育課長 栗本郁夫先生

②「学校における人事管理上の課題と対応策」

群馬県教育委員会学校人事課義務教育人事係管理主事 林 武史先生

(2) 学校経営研修会 令和2年 7月27日

30日 テラス沼田

(3) 教育相談「初級」技術認定講座 令和2年 6月12日、8月6日、7日

10月23日、11月18日

沼田市教育研究所

(4) 群馬県教育研究所連盟研修会

①総会・春季研修会

令和2年 5月 29日 県総合教育センター

②生徒指導・教育相談部会所属員研修

7月 31日 県総合教育センター

③冬季研修会

令和3年 1月 20日 藤岡市

(5) 群適連講演会

令和2年 11月 12日 桐生市

(6) 令和2年度成果発表会

令和3年 2月 26日 テラス沼田

ウ 事業部

(1) 幼児・児童生徒教育相談（月～金：ただし、幼児は水曜日を除く、9:00～17:00）

(2) 適応指導教室（月～金：9:30～15:30）

(3) 教育研究論文等の募集と顕彰

(4) 教育資料の刊行、収集及び提供

(5) 図書等の紹介、斡旋 連盟双書・ぐんまの教育等

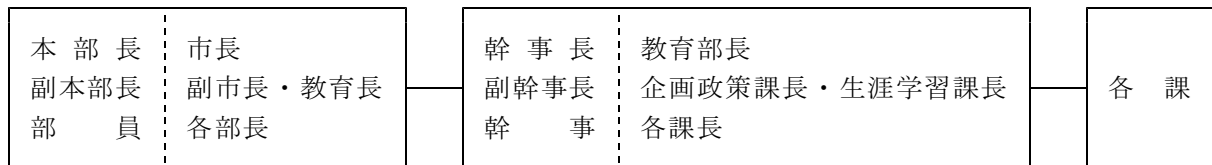
第5編 生涯学習・社会教育

令和2年度 生涯学習・社会教育事業 生涯学習の推進

生涯学習の推進については行政全体の課題とされており、教育委員会が事務局となり行政全体でその推進にあたる体制を整えるよう取組を進めている。

そのために、平成5年度に生涯学習推進本部を、平成6年度には生涯学習推進協議会を設置し、市民の意識を幅広く反映しながら、本市の社会・文化の特質を踏まえた、特徴ある生涯学習の展開を行っている。

1 生涯学習推進本部



「生涯学習振興のための啓発」と「生涯学習を視点とした関連事業の改編」を進めるとともに、生涯学習を組み入れたライフスタイルを市民に定着させるべく諸事業の推進を図る。

2 生涯学習推進協議会

○委員名簿（任期2年）令和2年7月1日～令和4年6月30日

（令和2年7月1日現在）

選出区分	氏名	備考
学識経験者	小林 昭紀	（社会教育委員の会議委員長） （青少年育成連絡協議会長）
学識経験者	傳田 直史	（区長会代表）
生涯学習関係機関及び関係団体の役職員	須田 章夫	（NPO法人体育協会会長）
生涯学習関係機関及び関係団体の役職員	金井 竹徳	（文化協会会長）
生涯学習関係機関及び関係団体の役職員	角田 実	（学術協会会長）
生涯学習関係機関及び関係団体の役職員	鈴木 誠	（小中学校PTA連合会代表）
生涯学習関係機関及び関係団体の役職員	津久井 富子	（生活学校連絡会長）
推進本部が必要と認める者	生方 秀二	（社会福祉協議会長）
推進本部が必要と認める者	井上 政道	（民生児童委員協議会長）
推進本部が必要と認める者	青木 富士夫	（老人クラブ連合会長）
推進本部が必要と認める者	星野 孝	（小学校長会長）
推進本部が必要と認める者	木樽 一秀	（中学校長会長）
推進本部が必要と認める者	丸山 正	（市内高等学校長代表）
推進本部が必要と認める者	柳 信男	（商工会議所副会頭）
推進本部が必要と認める者	林 康夫	（JA利根沼田農業協同組合長）
推進本部が必要と認める者	清水 スミ子	（くらしの会会長）
推進本部が必要と認める者	田島 護	（ボランティア連絡協議会長）
推進本部が必要と認める者	丸山 文子	（保健推進員会長）
推進本部が必要と認める者	小林 信広	（桔梗クラブ会長）

市民の学習に係わる幅広い分野から委員を委嘱し、市民を中心とした学習推進を図るための方策を協議する。

3 連絡会議の設置

生涯学習推進の中では、これまでの学習運営形態や行政の事務分担では対応できない部分が多く見込まれる。生涯学習の趣旨を踏まえた事業実施のあり方を検討する必要があるが、特に部局間の事業の連携と共働化を進めることが当面の課題であり、連絡会議はこれら庁内の事業運営に係わる連絡調整を図る場として位置づけている。なお、具体的な活動については、全体計画の策定等と相まってさらに検討する予定である。

4 生涯学習推進の条件整備

全体計画の条件整備事例参照。

特に学習情報提供と学習相談については自主的・主体的な学習を推進する上で特に重要な部分である。また、生涯学習の啓発と成果発表の場として、生涯学習フェスティバルを開催する。

○学習情報提供体制整備

- ・学習情報提供、学習相談実施に関する周知
- ・群馬県生涯学習センター「まなびねっとぐんま」（新学習情報提供システム）の利用
- ・沼田市立図書館図書情報提供体制整備
- ・生涯学習関連情報の収集、整備（県及び他市町村の学習情報、サークル・指導者情報、参考図書等）

5 生涯学習振興のための先導的事業の実施

○主な事業内容

(1) 生涯学習推進体制の整備	
生涯学習推進本部の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・推進計画協議 ・関連事業の調整・整備 ・推進のための庁内組織整備
生涯学習推進協議会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進計画に関する協議
生涯学習フェスティバルの開催	<p>学習の成果を発表しあい、生涯学習の成果を確かめるとともに新たな学習への意欲を喚起することをめざしてフェスティバルを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習成果の発表（展示を含む） ・講演 ・社会教育功労者表彰
学習サークル活動援助	<p>学習サークル活動の発足・発展を援助し、サークルを基盤とした学習の振興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主サークル支援事業（1サークル2.7万円）の実施 ・サークル間交流 ・学習成果発表機会の設置
芸術文化振興基金の活用	<p>芸術文化振興基金を活用し、芸術文化振興基金助成事業を実施、市民の自主的な芸術文化活動を促進し、芸術文化の振</p>

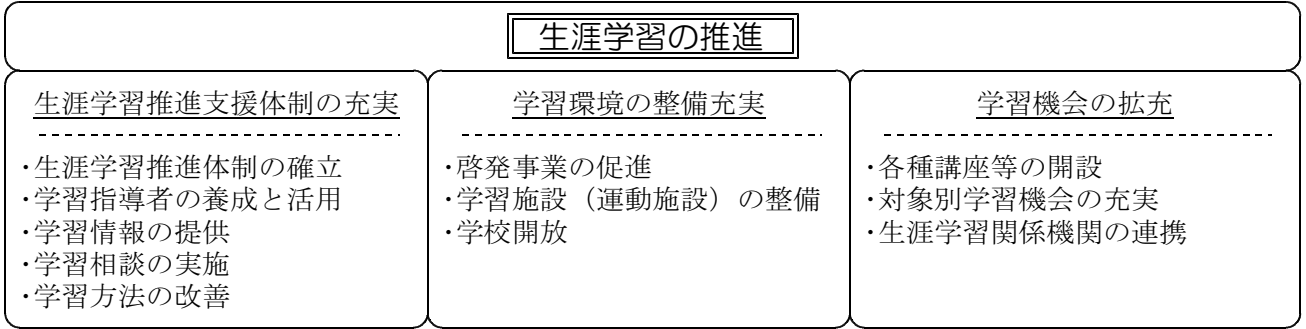
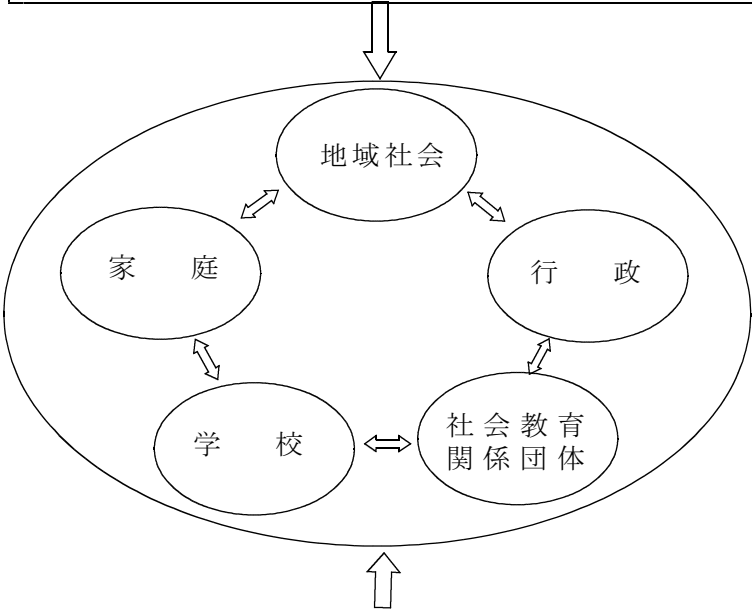
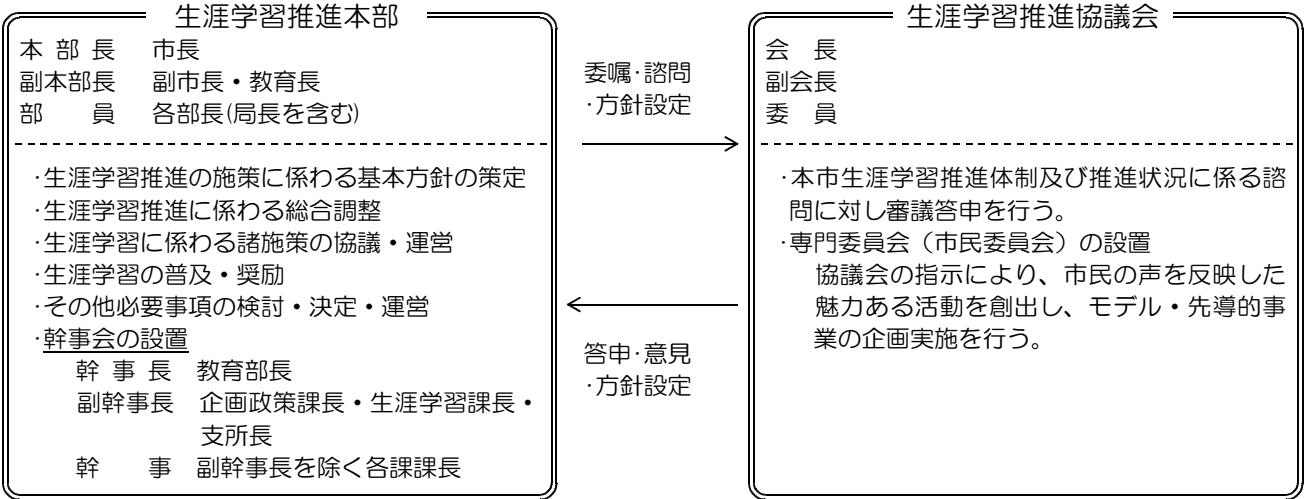
	興を図る。(1団体10万円以内)
(2) 学習機会の充実と情報の提供	
学習相談窓口の開設	<p>学習者主体の学習推進を図るため、学習相談室を設け学習情報提供と学習相談を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習相談担当者の配置
学習情報収集と提供	<p>生涯学習指導者・団体・施設情報を収集し、提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習情報収集（団体情報・指導者情報） ・学習情報提供機能「まなびねっと」の活用 ・ぐんま県民カレッジの活用
市民文化大学	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館での公開講座の実施
学習ボランティアの募集・活動の支援	<p>市民主体の学習推進には、学習ボランティアの活動が必要であり、順次体制を整える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちの達人バンク講師一覧表の作成 ・まちの達人バンクの活用
(3) 家庭教育・成人教育等の振興	
指導者の養成・確保	<p>生涯学習を円滑に推進するため、指導者の養成を行うとともに、優秀な指導者を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育成会長等研修会及びジュニア・リーダー部研修会の実施 ・家庭教育指導者研修の実施（PTA会員対象）
対象者別学習機会の構成・充実	<p>学習機会の拡充のため、対象者別のモデル的な学習講座の設置と既設講座の改善・充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の地域活動実施

生涯学習のまちづくり

基本方針

「個性あるまちづくりをめざす生涯学習」
 「ふれあい・協力・生きがいを高める生涯学習」
 「市民の手作りで進める生涯学習」

推進体制



社 会 教 育 の 推 進

1 社会教育委員の会議

社会教育委員は、社会教育行政に対し、住民の要望・意見を十分反映させるため、行政と民間とのパイプの役割を果たすとともに、社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対して適切な意見を述べるなどの重要な役割を持っており、その職務を遂行するため、研修を深め今日的課題に応じた施策が実施されるための立案や求めに対し役割を果たしていく。

主 な 事 業

事 業	期 日	事 業 の 内 容
社 会 教 育 委 員 の 会 議	8月 7日	○令和2年度教育行政方針 ○令和2年度事業計画等
	月 日	○令和2年度事業経過報告等
県 新 任 社 会 教 育 委 員 研 修 会	7月10日	○県内の新任委員等を対象に、時代の変化に対応した社会教育について研修を深める。
北 毛 地 区 社 会 教 育 委 員 研 究 集 会	9月16日	○利根吾妻地域における社会教育の充実・推進を図る。
関 東 甲 信 越 静 社 会 教 育 研 究 大 会 新 潟 大 会 (新 潟 県 社 会 教 育 研 究 大 会)	11月12日～ 13日	○関東甲信越静各都県・市区町村の社会教育関係者が一堂に会し、今後の社会教育のあり方や社会教育委員の役割などについて研究・協議する。

2 社会教育委員

委員16人以内をもって組織し、教育委員会が委嘱する。委員の任期は2年。

沼 田 市 社 会 教 育 委 員 名 簿

○ 委員名簿（任期2年）令和元年6月1日～令和3年5月31日

（令和2年7月1日現在）

選 出 区 分	氏 名	備 考
学 校 教 育 関 係 者	星 野 孝	(小学校長会代表)
学 校 教 育 関 係 者	木 樽 一 秀	(中学校長会代表)
社 会 教 育 関 係 者	飯 島 千 明	(NPO法人沼田市体育協会代表)
社 会 教 育 関 係 者	平 原 将 吉	(小中学校PTA連合会代表)
社 会 教 育 関 係 者	小 林 昭 紀	(青 育 連 代 表)
社 会 教 育 関 係 者	金 井 竹 徳	(文 化 協 会 代 表)
学 識 経 験 者	傳 田 直 史	(区 長 会 代 表)
学 識 経 験 者	川 崎 早 苗	
学 識 経 験 者	石 澤 美 恵 子	
学 識 経 験 者	左 部 ゆ かり	
学 識 経 験 者	石 井 淳 子	
学 識 経 験 者	生 方 弘 美	
学 識 経 験 者	池 田 進 一	
学 識 経 験 者	小 林 喜 市	

3 社会教育委員の会議への諮問とその答申（年度別）

昭和46年度	沼田市における社会教育の振興について
昭和47年度	今後における社会教育団体のあり方について
昭和48年度	今後における沼田市公民館の整備充実について
昭和49年度	時代の進展と市民の要望に応える社会教育事業(活動)のあり方について
昭和50年度	今後における芸術文化活動の振興策について
昭和51年度	生涯教育の立場に立つ社会教育のあり方について
昭和52年度	生涯教育事業の充実推進について
昭和53年度	生涯教育の立場に立つ家庭教育のあり方について
昭和54年度	生涯教育の立場に立つ青少年教育のあり方について
昭和56年度	生涯教育の立場に立つ成人教育のあり方について
昭和58年度	生涯教育の立場に立つ高齢者教育のあり方について

4 令和2年度生涯学習・社会教育事業

① 生涯学習事業

事業名	開設場所	対象	人員	時間	備考
生涯学習推進本部活動	生涯学習課	全庁、全市民	—	—	
学習相談・学習情報提供	〃	全市民	—	—	
自主サークル支援	〃	各種サークル	—	—	
市民文化大学	地区公民館	全市民	—	—	
生涯学習フェスティバル	公民館ほか	全市民	—	—	

② 社会教育関係研修会等

事業名	開催時期	内容	備考
家庭教育研修会	令和3年1月	家庭教育におけるPTA活動のあり方の研修	

③ 利根沼田地区合同研修会

事業名	開催時期	内容	備考
幼小中PTA指導者研修会	5月30日	青少年健全育成をめざすPTA地域活動のあり方について研修	
地区別社会教育主事等研修講座	6月19日 12月18日	専門的な知識・技術について研修するとともに、社会教育行政が当面する課題への対応について実践的な研修を行い、資質の向上を図る。	
人権教育(社会教育)指導者研修会	7月4日 12月4日	人権問題について理解を深め、人権に必要な資質の向上に努める。	
社会教育委員北毛地区研究集会	9月16日	沼田市、利根郡、吾妻郡内の社会教育委員の研修と実績発表	
地域と学校のパートナーシップ推進フォーラム	10月2日	地域の教育力の活性化に向けた体制づくりや地域と学校の連携・協力の方策に関する共通理解を図り、市町村や学校区等で具体的実践が行われるよう研究協議を行う。	

社会教育関係団体連絡協議会

本市社会教育関係団体の相互及び関係機関との連絡提携を密にし、社会教育の振興充実を図ることを目的としている。

◎ 目的を達成するための事業は

- ① 社会教育関係団体、関係機関相互の連絡提携
- ② 社会教育関係事業活動の推進
- ③ 社会教育に関する調査研究

沼田市社会教育関係団体一覧表

加入団体名	代表者	推進目標	会員数
1 沼田市青少年育成 連絡協議会	小林 昭 紀	青少年の健全育成、家庭健全化 運動、非行防止活動推進	人 3,199
2 NPO法人沼田市体育協会	須 田 章 夫	社会体育の振興	5,486
3 沼田市小中学校 P T A 連 合 会	平 原 将 吉	健全なP T Aの発展を促進し、 教育の振興を図る	2,981
4 沼田市青少年団体 連絡協議会			休会
5 沼田市文化協会	金 井 竹 徳	芸術文化団体の連絡、協調と芸 術、芸能、文化の振興	3,021
6 沼田市学術協会	角 田 実	学術研究の振興	596
7 沼 田 市 生活学校連絡会	津久井 富 子	生活学校運動に関する実践と調 査研究	56
8 沼田市女性団体 連絡協議会	設 楽 初 美	地域における社会貢献活動の推 進	151

芸術文化活動

1 文化祭

地域文化、芸術等を広く市民の間に振興し、その普及発展と文化芸術等に対する理解を深め、その意欲の高揚と情操の陶冶を図ることを目的として、森林文化都市としてふさわしい文化祭を開催。

令和2年11月1日（日）、2日（月）、3日（火）の3日間を中心に、中央公民館等を主会場として開催する。

2 芸能祭

優れた芸能文化活動の発表の場を提供し、芸術文化活動の参加促進、多くの人たちとの交流と親睦を図ることを目的として芸能祭を開催する。

白沢町芸能祭は白沢支所、利根町芸能祭は利根観光会館において開催する。

3 第22回柳波賞事業

沼田市の名誉市民であり、童謡作詞家である林柳波先生の功績を讃え、その業績を永く顕彰することを目的として童謡詩を募集。

4 第17回おのちゅうこうふるさと文学賞

沼田市の名誉市民であり、郷土の児童文学家おのちゅうこう先生が生涯をかけて追求した「望郷の理念」を継承し、愛郷心を育むための「ふるさとの良さ発見」をテーマにした詩と作文を募集。

5 第30回全国ふきわれ俳句大会

吹割溪谷や沼田市の風物を詠んだ俳句を全国から投句していただくことにより、沼田市内の多くの観光資源を広めると共に、より豊かな詩情を醸成していくことを目的として俳句を募集。

令和2年度 沼田市文化協会加盟団体

本市は、市内芸術文化団体の連絡協調を図り、各文化団体の活動を援助し、その向上発展に努め、本市における芸術文化の振興、発展を図ることを目的としている。

毎年実施している事業は、

- ① 芸術文化活動の啓蒙と推進のための連絡協調
- ② 文化祭の共催
- ③ 研修会等の開催
- ④ その他目的達成に必要な事項

加盟団体事業一覧表

団体名	代表者	会員数	活動内容等
沼田市文化協会白沢支部	柳澤 逸男	297	文化祭、郷土の芸能祭
沼田市文化協会利根支部	室井 菊治	104	文化祭、郷土の芸能祭
沼田書道協会	小池 一夫	45	市民書道展、郡市民芸術文化作品展、文化祭
大洞流沼田吟詠会	小林 映子	50	各種大会参加、県芸術祭、公民館まつり、文化祭、郷土の芸能祭
利根沼田短歌会	田島 智恵子	25	定例会、吟行会、公民館まつり、県芸術祭、文化祭、ジュニア歌壇
沼田市音楽協会	伊藤 重雄	243	童謡まちかどコンサート、歌の森、野外研修、文化祭
沼田市邦楽協会	岡嶋 稔子	240	邦楽舞踊発表会、文化祭
沼田市俳句会	貝瀬 久代	83	春・秋季俳句大会、文化祭
利根沼田美術協会	長田 清	113	春・夏季会員展、郡市民公募美術展、文化祭
利根沼田華道会	関谷 恵子	107	春・秋季花展、県華道展、郡市民芸術文化作品展、生け花ボランティア、文化祭
沼田茶道会	春山 和夫	81	お花見添盆、花の大茶会、公民館教室指導、研修会、郷土芸能祭、文化祭
日本将棋連盟沼田支部	岡田 好正	63	月例会、特訓会、お花見将棋大会、文化祭、竜王戦群馬県大会ほか
沼田ハッチワーク愛好会	藤井 たみ江	18	公民館まつり、文化祭
沼田祇園囃子保存会連合会	高羽 伸夫	400	お囃子練習会、沼田祇園ばやし競演会、沼田まつり、文化祭
利根沼田囲碁倶楽部	佐藤 禎通	80	月例・春季・秋季・忘年・新年囲碁大会、文化祭
沼田盆栽愛好会	石井 光治	50	春季・さつき展示会、研修旅行、技術講習会、文化祭
沼田市社交ダンス研究会	白倉 敏子	97	チャリティーダンスパーティー開催、文化祭
沼田カラオケ連合会	小林 定雄	450	発表会、文化祭、社会福祉施設慰問
沼須人形芝居あけぼの座	金井 竹徳	25	奉納公演、小学校伝統芸能教室、芸能祭、文化祭
沼田つくしの会	山田 和子	27	チャリティー舞踊発表会、文化祭
日本盆栽協会利根沼田支部	木曾 八郎	8	各種盆栽展参加、研修視察、文化祭
群馬歴史散歩の会利根沼田支部	金井 竹徳	200	史跡・文化財めぐり、地域の歴史研究・調査、研修視察
沼田盆苦楽会	高山 良雄	9	樹風展開催、講習会、文化祭
ふるさとの心をうたう会	高倉 榮	29	発表会、歌謡コンサート、芸能フェスティバル、施設訪問

上州沼田天狗の里面友会	田島 護	15	天狗の里パザールほかイベント出演、老健・老人ホーム訪問
沼田写真文化連盟	鳥羽 昭雄	40	郡市民写真展、文化祭、研修会等
沼田香道会	平井 俊子	36	香会の開催、文化祭、生涯学習フェスティバル
繭の絆	酒井 美幸	15	文化祭、慰問活動
利根沼田菊花会	生方 忠一	21	講習会、文化祭・全国大会参加
谷間のゆりフリスターズ	石原 久美	50	桜まつり、沼田まつり等参加、文化祭

沼田市文化協会加盟団体 28団体2支部 3,021名

令和2年度 学 術 協 会

本市は、市内学術協会に所属する団体との連絡協調を図り、各研究団体の活動を援助し、その向上発展に努め、本市における学術研究の振興発展に寄与することを目的としている。

毎年実施している事業は、

- ① 活動推進のための連絡協調
- ② 文化祭の共催
- ③ 研究会、後援会等の開催
- ④ その他目的達成に必要な事項

加 盟 団 体 事 業 一 覧 表

団 体 名	代 表 者	会 員 数	活 動 内 容 等
沼田ユネスコ協会	石田 宇平	104	国際理解を深める運動の推進 少年少女合唱団の育成
沼田市桔梗クラブ	小林 信広	320	教育講演会、研修視察
沼田モラロジー研究会	若槻 和弘	30	道徳教育講演会、研修会
利根沼田自然を愛する会	角田 実	102	自然を守る運動の展開
利根沼田カウンセリング研究会	中島 靖浩	15	幼児・児童・生徒の健全育成
沼田市観光ガイド協会	中島 靖浩	25	観光地等の説明案内、観光事業の周知

沼田市学術協会加盟団体 6団体 596名

令和2年度 生 活 学 校 運 動

生活学校運動の組織化を図り、運動の拡大普及に努め、効果的な運動を展開する。

活動内容は

- ①生活学校運動に関する調査研修
- ②連絡会の開催
- ③生活学校の交流
- ④広報活動及び資料の作成配付

加 盟 団 体 事 業 一 覧 表

名 称	代 表 者	会 員 数	主 な 推 進 活 動	摘 要
幕岩の会生活学校	清 水 功 一	22	地域活動	H17 市
電 車 道 生 活 学 校	星 野 初 江	19	地域活動	H25 市
梅東風座生活学校	津久井 富子	15	地域活動	R 1 市

沼田市生活学校連絡会加盟団体 3団体 56名

令和2年度 花 い っ ぱ い 運 動

市民自ら花や緑を育て、自然保護や景観の保持に努めるとともに、植物を育てる慈しむ心を通じて潤いのあるまちづくりを推進し地域社会に寄与することを目的とする。

加 盟 団 体 事 業 一 覧 表

名 称	代 表 者	会 員 数	摘 要
池 田 コ ス モ ス 街 道	高 橋 知	171	S63 市
さ ぎ い し 花 の 会	真 下 淑 恵	18	H26 市
高橋場町花咲推進クラブ A班	高 井 信 彦	30	H4 市
高橋場町花咲推進クラブ B班	小 林 達 也	30	H22 市
中の会商店街振興組合	中 島 庸 一	24	H14 市
下之町商店街振興組合友の会	木 嶋 公 明	28	H14 市
平 成 植 桜 会	片 野 彦 一	23	H2 市
桜 町 奉 仕 会	五十嵐 栄 三	20	S53 市
駅前振興協議会フラワークラブ	諸 田 茂	23	H23 市
上発知町北部老人クラブ	飯 塚 孝 平	35	準加盟団体
上発知町南部和光会	田 村 誠 一	13	準加盟団体
中 発 知 町 長 寿 会	片 野 万 平	43	準加盟団体
発知新田町老人クラブ	高 橋 知	53	準加盟団体
秋 塚 町 百 寿 会	宮 田 一 明	18	準加盟団体
生活学校幕岩の会	清 水 功 一	22	準加盟団体
上之町商店街振興組合		休会	H14 市
沼須町花と緑の会		休会	準加盟団体
バラの街 未来塾		休会	H27 市

実践地区加盟団体 9団体 367名

準 加 盟 団 体 6団体 184名

社会教育委託事業及び補助事業一覧表

(令和2年度)

事 業 名	委託補助	委託先・補助団体等	内 容
自主サークル支援事業	補助	自 主 サ ー ク ル	運営費補助
小中学校PTA連合会補助金	補助	小中学校PTA連合会	運営費補助

花いっぱい推進運動補助金	補助	花いっぱい運動推進委員会	運営費補助
生活学校連絡会補助金	補助	生活学校連絡会	運営費補助
沼田市女性団体連絡協議会補助金	補助	沼田市女性団体連絡協議会	運営費補助
ユネスコ少年少女合唱団補助金	補助	沼田ユネスコ協会	運営費補助
文化祭開催委託	委託	文化協会	芸術文化の発表・展示
市民音楽祭開催委託	委託	音楽協会	市民音楽の発表
市民書道展開催費補助金	補助	書道協会	開催費補助
学術協会補助金	補助	学術協会	運営費補助
文化協会補助金	補助	文化協会	運営費補助
芸術文化振興基金助成事業補助金	補助	芸術文化団体	開催費補助
白沢町芸能祭	委託	沼田市文化協会白沢支部	開催委託
全国ふきわれ俳句大会	委託	沼田市文化協会利根支部	開催委託
利根町文化祭	委託	沼田市文化協会利根支部	開催委託
利根町芸能祭	委託	沼田市文化協会利根支部	開催委託
花いっぱい運動推進委託	委託	白沢町花いっぱい推進運動協議会	開催委託
花いっぱい運動推進委託	委託	利根町花いっぱい運動実行委員会	開催委託

人権教育推進協議会

1 基本方針

令和2年度沼田市人権教育推進方針を受けて、沼田市における地域の実践に即応する人権教育を推進し、基本的人権の尊重を土台とした人間性豊かなまちづくりを目的とする。

2 社会教育における人権教育

- ① すべての市民を対象として、人権尊重、合理的・科学的な生活態度、社会的連帯意識等に関する課題を内容とした学習機会の提供に努める。
- ② 中央公民館・地区公民館等において、市民の自主的・組織的な学習活動を促進する中で、日常生活に態度や行動として現れる豊かな人権感覚の育成に努める。
- ③ 実施にあたっては、学習者の態度、地域の実情、学習形態の特質等各種の条件に応じた参加体験型の学習方法を工夫するとともに、学校教育及び社会教育関係団体や関係行政機関との連携に努める。

3 沼田市人権教育推進協議会委員

令和元年度沼田市社会教育委員の会議の委員をもって充てる。

4 沼田市人権教育推進協議会の開催

5 沼田市人権教育推進協議会の事業経過

- ・昭和49年 沼田市同和教育推進協議会の発足
- ・昭和51年 行政、教職員、PTA指導者研修会の開催、以後それぞれの立場で研修会の実施
- ・昭和63年 7月 教育水準向上研究薄根小中地区指定研究により幼稚園、小・中学校児童、生徒、保護者を対象とした同和についての意識実態調査の実施
(沼田市の研究として報告)
- 10月 学校教育地区別同和研究会の開催
- ・平成2年 同和対策啓発資料の全戸配布始まる。
- ・平成8年 県指定社会同和教育指導者養成講座の開催(10回開催)
広報「ぬまた」誌上に啓発資料の掲載始まる(7月、9月、12月、2月)
- ・平成14年 4月 沼田市人権教育推進協議会に名称変更

6 令和2年度における主な事業と参加

沼田市人権教育推進協議会研修会、利根沼田地区人権教育指導者研修会Ⅰ・Ⅱ、県人権教育研究懇談会、市民文化大学、広報「ぬまた」啓発活動

青少年の健全育成

1 青少年問題協議会

本市青少年育成対策と連絡調整の効率的推進を図ることを目的として、この会議を開催する。

委員数 18名
任期 2年
会議開催予定 1回

2 令和2年度青少年問題協議会委員

(令和2年7月1日現在)

役職	氏名		備考
会長	横山公一	沼田市市長	
委員	五十嵐靖男	副市長	
〃	石井旭	福祉事務所長	
〃	横坂隆司	教育長	
〃	諸田勝	教育部長	
〃	青山正幸	沼田警察署長	
〃	伊藤錠司	利根沼田保健福祉事務所長	
〃	中島誓子	小学校長代表	
〃	瀧間京子	中学校長代表	
〃	丸山正	市内高等学校長代表	
〃	小野要二	区長会代表	
〃	小林昭紀	社会教育委員の会議代表	
〃	角田正夫	青少年育成相談センター補導員会代表	
〃	小尾清	青少年育成連絡協議会代表	
〃	平原将吉	小中学校PTA連合会代表	
〃	生方秀二	社会福祉協議会長	
〃	井上政道	民生児童委員協議会長	
〃	武藤成孝	沼田利根保護区保護司会代表	

3 青少年育成連絡協議会

市内の青少年育成のため、青少年団体及び育成関係者の連絡を図り、青少年対策の推進と関係者相互の知識の向上を図る活動を行う。

令和2年度 青少年育成連絡協議会関係行事一覧

事業名	期日	内容
青少年育成連絡協議会総会	4月20日(月)	
育成会長等研修会	5月23日(土)	
沼田かるた審判員・指導者講習会	5月19日(火)	
ジュニア・リーダー部研修会	5月30日(土)、31日(日)	
青少年自然体験活動推進事業「沼田ネイチャーキッズ」	8月6日(木)～7日(金)	

ぬまたアウトドアキッズ	5月31日(日)、6月20日(土)、 9月26日(土)、10月18日(日)	
青少年健全育成大会	10月10日(土)	
上毛かるた審判員・指導者講習会	10月20日(火)	
青少年を守る春・夏・冬の運動	8月・12月・3月	チラシ配布
青少年健全育成推進モデル地区	1年	モデル地区1地区指定

4 子ども会連絡協議会

この会は、青少年育成連絡協議会の指導と援助を仰ぎながら、会員が相いに理解と友情を深め、ともに協力することにより自分自身と地域子ども会の発展を目的とする。

令和2年度 子ども会行事一覧

事業名	期日	場所
子ども会沼田かるた大会	6月28日(日)	沼田小学校屋内運動場
子ども会ボランティア活動の日	6月7日(日)、10月4日(日)	各地区・各町
子ども会連絡協議会総会	11月7日(土)	中央公民館
子ども会上毛かるた大会	12月13日(日)	沼田小学校屋内運動場

5 青少年育成相談センター

青少年の非行問題に対処するため、非行青少年の早期発見、少年相談、情報収集、資料の整備等を目的として、市内関係機関、団体の協力を得て活動を展開している。

令和2年度 沼田市青少年育成相談センター運営協議会委員名簿

氏名	所属	職名	備考
◎ 小林 昭 紀	青少年育成連絡協議会	代 表	
井 上 政 道	民生児童委員協議会	代 表	
吉 田 和 義	沼 田 警 察 署	生活安全課長	
松 井 秀 幸	市内小学校長会	代 表	
井 口 昌 之	市内中学校長会	代 表	
丸 山 正	市内高等学校長会	代 表	
角 田 正 夫	青少年育成相談センター補導員会	代 表	
田 辺 祐 己	市内小中学校PTA連合会	代 表	

◎ 青少年補導員

補導員については、次の団体から選出されている。

青少年育成推進員	19名
少年補導員	16名
小中学校関係	19名
高等学校関係	5名
特別支援学校関係	1名
保護司会	4名

民生児童委員協議会	15名
更生保護女性会	3名
計	82名

◎ 沼田市青少年育成相談センター活動計画

青少年の非行を防止し、明るい社会をつくることは誰しもが念願するところであるが、近年では複雑多様化する社会環境を反映して、新たな少年問題の増加や低年齢化など、極めて憂慮すべき状況にある。

当育成センター設立以来37年が経過し、その間、関係機関や団体と協力し非行防止に努めてきたため、近年非行は減少しているが、今後もなお一層青少年非行の早期発見と防止に取り組む必要がある。

- ① 計画補導 (昼間 月2回：月または火 夜間 週1回：木)、白沢町・利根町については別に計画して実施する。

時 間 帯 昼間 午後4時～6時 夜間 午後7時～9時 (時期により変更)

特別補導 各地区の祭り、年末・年度末、その他必要に応じて実施する。

列車補導 年1回 (沼田⇄渋川、沼田⇄水上)

② 研修活動

県内補導センター研修会、補導員研修会、その他講演会、研修会等に積極的に参加する。

③ 広報活動

非行防止のチラシ、パンフレット、補導のしおり等の発行を行う。

④ 環境浄化活動

昼間の班が、街頭補導とともに道路上のゴミや吸い殻などの回収を行う。

白ポスト内の回収を年4回行う。(沼田駅、岩本駅)

⑤ 関係機関、団体との連携強化

県青少年補導センター連絡協議会、県青少年補導センター補導員会連絡協議会、その他関係機関との連絡強化を図る。

⑥ 青少年相談

土曜、日曜、祝日、年末年始を除く毎日

月曜日～金曜日 午前9時～午後4時

※ 水曜日は専門の相談員が対応 (2人が交替で対応)

育成相談センターで相談活動を実施している。

6 令和元年度 青少年委託事業及び補助事業一覧表

事業名	事業の内容
青少年健全育成推進モデル地区委託	家庭健全化運動の推進
ボランティア活動の日開催委託	青少年の健全育成事業
上毛かるた県大会派遣委託	市大会の優勝者を県大会へ派遣
青少年指導者会研修事業委託	青少年指導者の資質の向上
子ども会行事開催委託	青少年の健全育成事業
青少年育成大会開催委託	青少年育成関係者の研修

成人式委託	新成人を祝う
青少年自然体験活動推進事業「沼田ネイチャーキッズ」委託	青少年自然体験活動の推進
青少年育成相談センター補導員会補助	運営費補助
青少年育成連絡協議会補助	運営費補助
地域で進める子どもの知りたいを応援する事業委託	青少年の健全育成事業
白沢町子ども会育成会行事開催委託	青少年の健全育成事業
利根町子ども会育成会行事開催委託	青少年の健全育成事業

第6編 公民館

沼田市公民館運営方針

沼田市公民館は、市民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

中央公民館・地区公民館の活動

1 中央公民館

(1) 各種市民教養教室及び講座の開設

- ① 寄せ植え教室 (中止)
- ② 浴衣着付け教室 (中止)
- ③ フラダンス教室 (中止)
- ④ 茶道教室 (中止)
- ⑤ パッチワークキルト教室 (中止)
- ⑥ ハーバリウム教室
- ⑦ 洋菓子教室
- ⑧ 沼田の歴史講座
- ⑨ そば打ち教室

(2) 主な事業

- ① 第50回公民館まつり (生涯学習フェスティバルと共催)
 - ・期 日 令和3年2月5日 (金)～7日 (日)
 - ・場 所 中央公民館全館
- ② 第113回市民ハイキング
 - ・期 日 令和2年7月5日 (日)
 - ・場 所 長野県美ヶ原高原
 - ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ③ 第61回史跡めぐり
 - ・期 日 令和2年10月25日 (日)
 - ・場 所 長野県長野市松代町

(3) 団体等の主催事業の事務支援

沼田市女性団体連絡協議会主催事業の補助

(4) 公民館利用者の会

- 第3回会議
- 第4回会議

2 利南公民館

(1) 各種市民教養教室及び講座の開設

- ① 女性学級
- ② 民謡歌・津軽三味線教室
- ③ 羊毛フェルト教室
- ④ 絵手紙教室 (中止)
- ⑤ クラフトバッグ教室 (中止)
- ⑥ 洋菓子教室

- ⑦ 寄せ植え教室
- ⑧ ステンシル教室（中止）
- ⑨ フラワーアート教室
- ⑩ 料理教室（中止）
- ⑪ パンフラワー教室
- ⑫ 親子料理教室（中止）

(2) 公民館まつりの開催

- ・期 日 令和3年2月13日（土）～14日（日）
- ・時 間 午前10時から午後4時まで（14日は午後3時まで）
- ・場 所 利南公民館

(3) 地区内団体等との各種共催事業の開催

(4) 地区内団体等の事務補助

3 池田公民館

(1) 各種市民教養教室及び講座の開設

- ① 女性学級
- ② 高齢者教室
- ③ 陶芸教室
- ④ 俳句教室
- ⑤ 押し絵教室
- ⑥ 生け花教室
- ⑦ なかよし文庫（よみきかせ）

(2) 文化祭の開催（延期）

- ・期 日 令和2年11月6日（金）～8日（日）
- ・時 間 午前10時から午後4時まで（8日は午後3時まで）
- ・場 所 池田公民館

(3) レクリエーション大会の開催

- ① 池田地区グラウンドゴルフ大会
 - ・期 日 令和2年10月15日（木）
 - ・場 所 ニュースポーツ広場
- ② 囲碁大会
 - ・期 日 令和3年2月6日（土）
 - ・場 所 池田公民館

(4) 地区内団体等との各種共催事業の開催

(5) 地区内団体等の事務補助

4 薄根公民館

(1) 各種市民教養教室及び講座の開設

- ① 高齢者教室
- ② 女性学級

- ③ 絵手紙教室
- ④ 切り絵教室
- ⑤ うすねなかよしぶんこ

(2) 公民館まつりの開催

- ・期 日 令和3年2月17日(水)～18日(木)
- ・時 間 午前10時～午後4時まで
- ・場 所 薄根公民館

(3) 地区内団体等との各種共催事業の開催

(4) 地区内団体等の事務補助

5 川 田 公 民 館

(1) 各種市民教養教室及び講座の開設

- ① 高齢者・女性学級
- ② 陶芸教室
- ③ パッチワーク教室(中止)
- ④ 民踊・レクダンス教室
- ⑤ 料理教室
- ⑥ トールペインティング教室
- ⑦ そば打ち教室
- ⑧ 小学生交流きり絵教室
- ⑨ フラワーアレンジメント体験教室
- ⑩ 太極拳教室
- ⑪ お菓子づくり教室
- ⑫ 花あそび教室

(2) 地区民展の開催(中止)

- ・期 日 令和3年1月22日(金)～1月23日(土)
- ・時 間 午前10時～午後4時まで(23日(日)は表彰式終了まで)
- ・場 所 川田公民館

(3) 地区内団体等との各種共催事業の開催

(4) 地区内団体等の事務補助

6 白 沢 公 民 館

(1) 各種市民教養教室及び講座の開設

- ① 高齢者教室(白沢町燦々会)
- ② 親子わくわく体験教室
- ③ 子ども陶芸教室(中止)
- ④ そば打ち教室
- ⑤ お菓子作り教室
- ⑥ 手芸教室
- ⑦ 軽運動教室

(2) 文化活動事業の開催

- ・第17回おのちゅうこう「ふるさと文学賞」
令和3年2月13日(土) 沼田市白沢支所 多目的ホール
- ・第50回白沢町文化祭(中止)
令和2年11月2日(月)～3日(火・祝) 白沢公民館他
- ・第38回芸能祭
令和3年3月14日(日) 沼田市白沢支所 多目的ホール
- ・生涯学習ロビー展
令和2年7月 白沢公民館 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
令和3年1月下旬～2月下旬 白沢公民館

(3) 地区内団体等との各種共催事業の開催

(4) 地区内団体等の事務補助

(5) 図書室業務 図書貸出(火～金) 午前9時30分～午後5時

7 利根公民館

(1) 各種市民教養講座及び講習会

- ① フラワーアレンジメント教室(中止)
- ② パッチワーク教室(中止)
- ③ 第16回歴史探訪の会(中止)
- ④ 子ども陶芸教室(中止)
- ⑤ つまみ細工教室
- ⑥ 寄せ植え教室
- ⑦ 陶芸教室
- ⑧ 健康体操教室
- ⑨ 地域防災教室

(2) 文化活動事業の開催

- ・「第30回 全国ふきわれ俳句大会」(表彰式中止)
令和2年10月18日(日) 沼田市利根保健福祉センター
- ・「第44回 利根町文化祭」(中止)
令和2年11月2日(月)～3日(火) 会場：調整中
- ・「第17回 利根町芸能祭」
日程：調整中 利根観光会館

(3) 地区内団体等との各種共催事業の開催

(4) 地区内団体等の事務補助

(5) 図書室業務 図書貸出 週3回(火・水・木曜日) 午後1時30分から午後5時

第7編 図書館

令和2年度 沼田市立図書館事業

1 施設の概要

(1) 建物の概要

所在地	〒378-0042 沼田市西倉内町821番地1					電話	0278-22-0550		
敷地面積	1,325.01㎡								
建築面積	911.72㎡								
延床面積	4,957.78㎡(空中歩廊含む)								
	地下1階	811.05㎡	1階	826.80㎡	2階	823.07㎡			
	3階	798.60㎡	4階	811.05㎡	5階	811.05㎡			
	6階	76.16㎡							
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート造り 地下1階 地上5階(一部6階)								
駐車場	18台(内1台身障者専用) ※令和2年6月末付け駐車場閉鎖								
駐輪場	自転車	54台	バイク	10台					
工期	平成4年12月18日～平成6年3月25日								
建設費	約24億5,215万円								
開館日	平成6年7月30日								

2 図書館の活動

(1) 基本的な考え方

- ① 第三次沼田市子ども読書活動推進計画の推進
- ② 「知的拠点」として、図書館資料の収集と整理、保存、提供
- ③ 地域に根ざした郷土資料及び行政資料の整備
- ④ 全域サービスを行うための移動図書館の充実及び白沢・利根公民館との連携
- ⑤ 学校・家庭・図書館等の連携による「家族で本を読みましよう」の推進
- ⑥ 情報検索に係る職員技能向上と検索目録の整備・充実

(2) 主な事業関係

- ① 図書資料購入
一般図書、児童図書及び尾瀬・森林関係資料の購入整備及びデータ作成、資料整備事業
- ② 視聴覚資料購入
DVD及びコンパクトディスクの購入整備及びデータ作成、資料整備事業
- ③ 郷土資料及び寄贈資料のデータ作成、資料整備事業

(3) 奉仕業務

- ① 館内奉仕
・貸出返却サービス
資料貸出し

予約・リクエスト

- ・参考調査
 - 利用相談
 - 調査相談
 - 複写サービス
- ・図書特集配架
 - 定期的特集
 - その他の特集

② 館外奉仕

- ・移動図書館
 - 直接図書館を利用できない人や小学校を中心に『あかつき号』が地域を巡回して、貸出を実施
 - 巡回場所 市内45か所 毎月1回（11日間）
 - 貸出冊数 1人7冊（図書資料）、次回の巡回まで貸出
- ・団体貸出
 - 市内官公庁、学校、社会教育団体、読書団体等に1月の期間で貸出

③ 子ども読書活動推進事業

- ・ブックスタート事業
 - 赤ちゃんと保護者が、肌のぬくもりを感じながら言葉と心を通わせるひとときを絵本を介して持つことを応援する運動として、市の4か月児健康診査待ち時間を利用し、ボランティアや図書館職員が、絵本の読み聞かせを行いながら絵本等を手渡し、親子のコミュニケーションの大切を伝える。
 - 期 日 毎月1回
 - 場 所 沼田保健福祉センター
 - 対 象 令和2年度4か月児健康診査の受診名簿に記載された親子
- ・優良読書児童の表彰
 - 子どもの読書意欲の向上と読書活動を活発にし、利用の促進を目的として、一定貸出冊数ごとに逐次、賞状と記念品を贈呈
 - 表彰対象 図書館を利用する全ての中学生以下の乳幼児・児童・生徒
 - 表彰基準 図書貸し出し冊数により表彰
- ・おはなしポケット（読み聞かせの会がボランティアにて開催）
 - 毎月第1、第3土曜日（午後）に子どもを対象に、絵本や紙芝居などの読み聞かせを3階お話しのへやにて開催
 - 期 日 毎月第1、第3土曜日
 - 場 所 図書館おはなしのへや

④ 文学を語る会

- ・読書研修会（第41回）
 - 一般利用者を対象に開催
 - 期 日 令和3年3月開催予定

⑤ 森からのメッセージ

- ・本の森通信（隔月、年6回発行）

図書館活動を広く利用者に周知するとともに、図書館の利用及び読書推進を図りながら、利用者の理解を深めることを目的として発行。

⑥ 利用啓発事業

○スタンプイベント 夏休み期間中 3階カウンター

○古雑誌市 令和2年10月開催予定

図書館の古雑誌を無料配布

(4) 沼田市立図書館利用者の会

目 的 市民の図書館利用者及び利用団体との情報交換を行い、よりよい図書館活動の推進を図る。

委員構成 10名以内 利用団体代表 5名
公 募 5名

任 期 2年

(参考資料)

図書館利用統計

平成31年4月1日～令和2年3月31日

1 総数

開館日数	個人利用			団体利用		
	登録者数	利用人員	貸出点数	登録数	利用回数	貸出点数
277	47,893	75,159	275,790	244	553	10,685

2 登録者数

	一般	学生	児童	合計
男	15,610	2,472	1,966	20,048
女	23,162	2,682	2,001	27,845
計	38,772	5,154	3,967	47,893

3 地区別登録者数

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
男	7,165	2,929	701	1,843	906
女	9,685	3,877	919	2,357	1,171
計	16,850	6,806	1,620	4,200	2,077

	白沢町	利根町	市内計	利根郡内	その他	合計
男	741	702	14,987	4,552	509	20,048
女	1,115	1,026	20,150	7,255	440	27,845
計	1,856	1,728	35,137	11,807	949	47,893

4 利用人員（本館利用－館内閲覧除く）

	一般	学生	児童	合計
男	19,936	608	8,176	28,720
女	32,954	1,141	9,601	43,696
計	52,890	1,749	17,777	72,416
一日平均	190.9	6.3	64.2	261.4

5 地区別利用人員（本館利用－館内閲覧除く）

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
男	12,601	4,693	611	2,395	1,233
女	18,874	6,223	953	3,406	1,850
計	31,475	10,916	1,564	5,801	3,083

	白沢町	利根町	市内計	利根郡内	その他	合計
男	606	621	22,760	5,368	593	28,721
女	1,259	1,183	33,748	9,484	463	43,695
計	1,865	1,804	56,508	14,852	1,056	72,416

6 図書貸出点数

	一般	学生	児童	本館計	移動図書	団体貸出	館外計	合計
男	56,913	2,110	35,222	94,245	4,293			
女	108,333	3,699	43,502	155,534	6,541			
計	165,246	5,809	78,724	249,779	10,834	10,685	21,519	271,298
一日平均	596.6	21.0	284.2	901.7				

7 視聴覚資料貸出点数

	一般	学生	児童	本館計
男	6,412	170	1,232	7,814
女	5,957	124	1,282	7,363
計	12,369	294	2,514	15,177
一日平均	44.7	1.1	9.1	54.8

8 レファレンス件数・リクエスト件数

レファレンスサービス		
利用相談	調査相談	計
10,447	263	10,710

リクエストサービス			
購入	相互貸借	予約	計
289	407	10,158	10,854

9 巡回移動図書

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区	白沢町	利根町	合計
利用人員	549	361	410	143	353	190	737	2,743
貸出点数	1,543	1,377	1,704	585	1,330	901	3,394	10,834

10 団体貸出

配本先	配本回数	貸出冊数	団体数
読み聞かせの会		122	21
保育・幼稚園	234	4,358	60
学校	139	2,680	145
職場			
その他	58	2,809	18
計	553	10,685	244

11 資料動態内訳

	購入金額	購入点数	寄贈点数	管理移動増加	除籍点数	その他増減数	計
図書	16,123	9,181	682	-190	2,902	0	6,771
視聴覚資料	987	170	3	0	70	0	103

*購入金額は千円、管理移動増加数は資料区分間の移動等に伴う増加数を示す。

12 所蔵資料数

一般図書	268,762	総記	哲学宗教	歴史	社会科学	自然科学
		7,880	11,476	25,035	36,563	19,915
		技術工学	産業	芸術	語学	文学
		25,843	9,817	29,470	4,106	98,657
児童図書	124,205					
郷土資料	23,234					
尾瀬森林資料	9,054					
その他	0					
計	425,255					

視聴覚資料	21,955	CD	CT	VT	LD	DVD
		12,720	777	5,872	422	2,164

13 新聞・雑誌

新聞	19	紙
雑誌	161	誌

第8編 文化財保護

文 化 財 保 護

市の区域内に存在する文化財について、有形文化財のうち重要なものを沼田市重要有形文化財に、無形文化財のうち重要なものを沼田市重要無形文化財に、民俗文化財のうち重要なものを沼田市重要民俗文化財に、記念物のうち重要なものを沼田市史跡、名勝又は天然記念物に指定し、その保存に努める。

1. 文化財調査委員

- (1) 教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する事項を調査研究し、これらの事項について、教育委員会に意見を具申する。
- (2) 定 数 7人以内
- (3) 任 期 2年 平成30年9月1日～令和2年8月31日
- (4) 委 員 水田 稔 金井竹徳 小野瀬和男
大 檜 宣宗 小野万亀夫 藤井茂樹

2. 令和2年度文化財保護事業

- (1) 文化財調査委員の活動
文化財調査委員の会議及び文化財調査の実施。
- (2) 指定文化財等点検と管理報償費の支給
指定文化財と説明板等を点検し、文化財所有者または管理者に報償費を支給。
- (3) 薄根の大クワ他天然記念物保存管理
天然記念物薄根の大クワの保護養生及び指定天然記念物樹木の点検・管理。
特別天然記念物カモシカ保護及び滅失個体処理。
- (4) 吹割溪・吹割瀑文化財保存管理事業
保存管理計画に基づく諸事業。保護対策協議会の開催。
- (5) 旧日本基督教団沼田教会記念会堂保存整備事業
解体移築工事、解体調査及び解体移築工事監理委託。
- (6) 旧日本基督教団沼田教会記念会堂管理事業
解体移築工事完了後、登録有形文化財（建造物）の一般公開及び施設の貸出。
- (7) 旧生方家住宅等管理事業
重要文化財旧生方家住宅及び生方記念資料館の管理。
- (8) 生方記念文庫管理事業
企画展の開催とそれに伴う各種講演会等の開催。
- (9) 旧沼田貯蓄銀行管理事業
県指定重要文化財の一般公開及び施設の貸出。

(10) 旧土岐家住宅洋館管理事業

登録有形文化財（建造物）の一般公開及び施設の貸出。

(11) 文化財防火デー関連事業

1月26日の文化財防火デーに関連して、消防訓練を実施。また、文化財建造物の点検・検査等実施。

(12) (仮称) 奈良古墳公園予定地管理

年3回草刈りを委託で実施。地元市民との協働による花苗植え及びウッドチップ歩道の新設補修作業を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(13) 文化財利活用事業（茶会開催事業）

沼田茶道会に委託し、旧生方家住宅で4月にお花見添釜として3回実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(14) 民俗芸能保存事業

沼須人形芝居の義太夫・三味線及び、生枝獅子舞、平出歌舞伎、薄根太々神楽の後継者育成、沼田祇園囃子の小学生を対象とした体験教室の開催等。

(15) 歴史資料館管理事業

企画展示室では6回の企画展と関連する講演会を開催するほか、市民ギャラリーとして貸出を実施。

3. 指定文化財等

(令和2年4月1日現在)

(1) 国指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所 在 地
1	天然記念物	薄根の大クワ	昭 31. 5. 15	石墨町地内(町田町飛地)
2	重要文化財(建造物)	旧生方家住宅	昭 45. 6. 17	西倉内町
3	天然記念物及び名勝	吹割溪ならびに吹割瀑	昭 11. 12. 16	利根町追貝及び高戸谷

(2) 県指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所 在 地
4	天然記念物	荘田神社の大イチョウ	昭 27. 4. 25	井土上町
5	重要文化財(彫刻)	三光院十一面観音像	昭 29. 3. 30	柳 町
6	天然記念物	須賀神社の大ケヤキ	昭 29. 3. 30	中 町
7	重要文化財(工芸品)	城鐘	昭 29. 3. 30	市歴史資料館
8	天然記念物	川田神社の大ケヤキ	昭 30. 11. 8	下川田町
9	天然記念物	発知のヒガンザクラ	昭 32. 4. 23	中発知町
10	重要文化財(工芸品)	太刀 銘備州長船基光	昭 34. 8. 5	下之町
11	重要文化財(工芸品)	刀 無銘(伝長義)	昭 37. 2. 21	下之町
12	重要文化財(建造物)	旧沼田貯蓄銀行	昭 59. 7. 3	上之町

13	重要文化財(絵画)	絹本著色地藏十王図	平 6. 3.25	鍛 冶 町
14	重要文化財(建造物)	沼須砥石神社の石造七重塔	平 8. 3.29	沼 須 町
15	重要文化財(彫刻)	木造薬師如来立像及び木造十二神将像	平 14. 3.26	石 墨 町
16	天然記念物	書院の五葉マツ	昭 44. 5. 6	白沢町高平
17	重要文化財(建造物)	高平の書院	昭 59. 7. 3	白沢町高平
18	史跡	奈良古墳群	令 2. 2.21	奈良町

(3) 市指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所 在 地
19	重要文化財(絵画)	涅槃像の図	昭 51. 3.30	堀 廻 町
20	重要文化財(絵画)	韓信忍耐図	昭 51. 3.30	材 木 町
21	重要文化財(絵画)	十三仏図	昭 51. 3.30	東倉内町
22	重要文化財(彫刻)	千手観世音菩薩坐像	昭 51. 3.30	柳 町
23	重要文化財(典籍)	沼須一切経	昭 51. 3.30	沼 須 町
24	重要文化財(古文書)	天正十八年下河田検地帳	昭 51. 3.30	市歴史資料館
25	重要文化財(古文書)	文禄二年下河田検地帳	昭 51. 3.30	市歴史資料館
26	重要文化財(古文書)	文禄二年下河田屋敷帳	昭 51. 3.30	市歴史資料館
27	重要文化財(建造物)	真田河内守信吉の墓	昭 51. 3.30	材 木 町
28	重要文化財(建造物)	発智兵部左金吾平為時の墓	昭 51. 3.30	上川田町
29	重要文化財(建造物)	加沢平次左衛門の墓	昭 51. 3.30	下川田町
30	重要文化財(建造物)	大蓮院殿の墓	昭 51. 3.30	鍛 冶 町
31	重要文化財(建造物)	慶寿院殿の墓	昭 51. 3.30	坊新田町
32	重要文化財(建造物)	禁芸碑	昭 51. 3.30	上久屋町
33	重要(有形)民俗文化財	沼須人形芝居の人形頭及び付属品	昭 51. 3.30	沼 須 町
34	重要(無形)民俗文化財	薄根太々神楽	昭 51. 3.30	薄根地区
35	史 跡	沼田城跡	昭 51. 3.30	西倉内町
36	史 跡	戸鹿野八幡宮	昭 51. 3.30	戸鹿野町
37	史 跡	荘田城跡	昭 51. 3.30	井土上町
38	天然記念物	馬かくれスギ	昭 51. 3.30	上発知町
39	天然記念物	正覚寺のコウヤマキ	昭 51. 3.30	鍛 冶 町
40	重要文化財(建造物)	勝軍地藏雨宝殿	昭 52. 5.30	下川田町
41	重要文化財(建造物及び工芸品)	勝軍地藏と厨子	昭 52. 5.30	下川田町
42	重要文化財(絵画)	五大尊図	昭 52. 5.30	市歴史資料館
43	重要文化財(彫刻)	不動明王坐像	昭 52. 5.30	下川田町
44	重要文化財(考古資料)	有孔壺	昭 52. 5.30	市歴史資料館
45	重要文化財(考古資料)	奈良古墳群出土品	昭 52. 5.30	奈 良 町

46	史跡	川田城跡	昭 52. 5. 30	下川田町
47	史跡	海野塚	昭 52. 5. 30	岡谷町
48	重要文化財(建造物)	上癸知町歌舞伎舞台	昭 55. 8. 30	上癸知町
49	重要文化財(彫刻)	神明宮大獅子頭	昭 58. 9. 1	下之町
50	重要文化財(建造物)	神明宮の常夜燈	平 2. 6. 7	下之町
51	重要文化財(建造物)	追母薬師堂の十王仏	平 2. 6. 7	石墨町
52	重要(無形)民俗文化財	沼須人形芝居	平 7. 1. 23	沼須町
53	重要(無形)民俗文化財	沼田祇園囃子	平 7. 1. 23	本町3ヶ町他7ヶ町
54	史跡	小沢城跡	平 7. 3. 24	町田町
55	史跡	秋塚9号古墳	平 11. 2. 1	秋塚町
56	重要文化財(歴史史料)	戸鹿野八幡宮の絵馬	平 12. 3. 1	戸鹿野町
57	重要文化財(建造物)	正覚寺山門 附一小彫刻「亀仙人」	平 13. 10. 1	鍛冶町
58	重要文化財(建造物)	町田坊観音堂	平 25. 3. 1	町田町
59	重要文化財(彫刻)	新田義宗の木像	昭 57. 2. 3	白沢町高平
60	重要文化財(建造物)	五輪塔	昭 57. 2. 3	白沢町高平
61	重要文化財(建造物)	道標	昭 57. 2. 3	白沢町高平
62	重要文化財(建造物)	五輪塔	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
63	重要文化財(建造物)	灯籠	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
64	重要文化財(建造物)	五重塔	昭 57. 2. 3	白沢町岩室
65	重要文化財(建造物)	灯籠	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
66	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
67	重要文化財(建造物)	庚申塔	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
68	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町下古諏
69	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町下古諏
70	重要文化財(建造物)	諏訪神社舞殿	昭 57. 2. 3	白沢町下古諏
71	重要文化財(建造物)	閻魔大王奪衣婆	昭 57. 2. 3	白沢町下古諏
72	重要(無形)民俗文化財	生枝獅子舞	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
73	史跡	うつぶしの森	昭 57. 2. 3	白沢町高平
74	史跡	白沢用水	昭 57. 2. 3	白沢町高平
75	史跡	正縁塚と一本松	昭 57. 2. 3	白沢町上古諏
76	天然記念物	天満宮の老梅	平 8. 2. 28	白沢町下古諏
77	天然記念物	上古語父の枝垂れ桜	平 8. 2. 28	白沢町上古諏
78	天然記念物	くるま屋の櫨	平 8. 2. 28	白沢町下古諏
79	天然記念物	石割桜	平 8. 2. 28	白沢町高平
80	天然記念物	雲谷寺の大杉	平 8. 2. 28	白沢町高平
81	天然記念物	薬師の楓	平 8. 2. 28	白沢町高平

82	重要(無形)民俗文化財	平出歌舞伎	平 12. 4. 18	白沢町平出
83	史跡	栗生八幡宮	昭 35. 5. 20	利根町大原
84	重要(有形)民俗文化財	平川古滝庵不動尊奉納の額	昭 36. 4. 26	利根町平川
85	史跡	義民山口六郎右衛門の墓	昭 36. 4. 26	利根町老神
86	名勝及び天然記念物	平川古滝庵不動尊境内	昭 36. 4. 26	利根町平川
87	重要文化財	伏原殿の染筆	昭 53. 3. 24	市歴史資料館
88	天然記念物	古寺の大榿(材木)	平 3. 10. 14	利根町日南郷
89	重要文化財(建造物)	旧鈴木家住宅	平 16. 3. 8	利根町日南郷
90	天然記念物	山妻有のサクラ	平 19. 2. 2	利根町追貝

(4) 登録有形文化財

No.	名 称	登録年月日	所在地
91	旧土岐家住宅洋館	平 9. 11. 5	西倉内町
92	旧沼田基督教団沼田教会記念会堂	平 10. 4. 21	西倉内町
93	群馬県立沼田高等学校管理教室棟 (旧沼田中学校校舎)	平 29. 6. 28	西原新町
94	群馬県立沼田高等学校屋内運動場 (旧沼田中学校講堂)	平 29. 6. 28	西原新町

4. 埋蔵文化財発掘調査

人類の発生は、数百万年前にさかのぼり、それ以後、現在まで営みを続けている。その人類の生活の跡を研究し、現在の生活に生かそうとする学問が考古学及び歴史学である。歴史学は、人類の進歩の一つとしての文字の使用以後の人類の歴史を「書かれたもの＝史料」を中心に研究する。考古学は、人類の歴史を「残されたもの＝遺物・遺構」を中心に研究する。しかし、遺物、遺構は長い歳月の間に土に埋没してしまい、そのままでは存在すら解らないものが多い。これらを計画的に掘り出し、研究対象するための作業が「発掘調査」である。本来の発掘調査は、研究者が問題を解決するための方法として発掘するものである（学術発掘調査）。しかし、現在多くの開発工事が行われるようになり、かつての土器片や石器片が出土したところ（遺跡）が工事のため深く掘られたりして破壊されることが多くなった。そのため、文化財保護法にのっとり、工事前に遺物や遺構を調査し、写真や図面で記録保存し、その後に工事を実施するといった緊急発掘調査が多くを占めている。

(1) 令和2年度埋蔵文化財関連事業

① 市内遺跡発掘調査

周知の埋蔵文化財包蔵地またはこれに類すると認められる土地において、土木工事等の開発行為により遺跡保存に影響が予測される場合、届出・通知を受けて事前に試掘・確認調査を実施する。その調査結果に基づき開発側と遺跡の保存方法等について調整を行う。

② 沼田城遺跡発掘調査事業

- ア 沼田市史跡沼田城跡調査・保存整備委員会専門部会の開催
- イ 現地測量（沼田公園北側の段丘崖に広がる沼田城の曲輪群）
- ウ 遺構確認のための部分的な発掘調査（沼田公園旧テニスコート）
- エ 令和元年度・2年度発掘調査の出土品等整理作業

第9編 社会体育

スポーツの振興・体育行事

◎スポーツ振興課

1 沼田市スポーツ推進審議会

教育委員会の諮問に応じて、スポーツの推進に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項に関して教育委員会に建議する。

次に掲げる者のうちから、教育委員会が市長の意見を聴いて委嘱し、又は任命する。

1号委員：学識経験者、2号委員：関係行政機関の職員

・任期：2年、定数：13名

○委員名簿（任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日）

令和2年6月1日現在

選 出 区 分		氏 名
1号委員	学識経験者	大 島 一 克
1号委員	学識経験者	大 竹 秀 子
1号委員	学識経験者	織田澤 淳
1号委員	学識経験者	小野里 順 子
1号委員	学識経験者	鈴 木 うた子
1号委員	学識経験者	須 田 章 夫
1号委員	学識経験者	本 多 加代子
1号委員	学識経験者	山 田 和 子
1号委員	学識経験者	和南城 健 二
2号委員	学識経験者	片 桐 徹 憲
2号委員	学識経験者	小野塚 正 樹
2号委員	関係行政機関の職員	雲 越 誠 司
2号委員	関係行政機関の職員	樋 口 徹

2 沼田市スポーツ推進委員

スポーツ推進のため、地域住民に実技指導やその他スポーツに関する指導及び助言を行う。

また、社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を有し、その職務を行うのに必要な熱意と能力を有する者の中から、教育委員会が委嘱する。

・任期：2年、定数：30名以内

○委員名簿（任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日）

氏 名			
原 澤 育 代	笠 原 直 也	芝	みつ子
霜 垣 友 隆	山 内 隆	新 藤	知 恵
生 方 のり子	小 林 崇 紀	金 子	加代子
堤 康 次	青 柳 達 也	金 子	妙 子
角 田 英 史	桑 原 泰 雄	小 菅	優 喜
石 田 満 弘	能 登 雅 美	川 手	満
助 川 良 行	高 橋 美 紀	高 橋	健 一
岡 田 早 苗	小 林 幸 一	中 村	博 満
鈴 木 雄 史	小 黒 陽 子	吉 野	洋 次
中 山 健 一	小 林 秀 高		

3 沼田市スポーツ少年団本部

組 織	本部長1名 副本部長2名 監事2名 常任委員6名
単 位 団	36単位団
活動内容	指導者協議会研修会、市民大運動会等への参加等

4 各種大会の開催等

月	事 業 名	開 催 会 場
6月	市民ダブルステニス大会（雨天中止）	沼田公園庭球場
	市民ターゲットバードゴルフ大会	三沢交流広場
7月	市民バレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
	市民ソフトボール大会	運動公園補助グラウンド
8月	市民体育大会（水泳の部）	運動公園市民プール
	都市対抗水泳競技大会	県立敷島公園水泳場
	市民体育大会（サッカー、バスケットボール1回戦等）	ZACROSアリーナぬまた他
9月	市民体育大会	ZACROSアリーナぬまた他
10月	市民大運動会（台風接近により中止）	運動公園陸上競技場
	集まれスポーツ広場（新体力テスト）	ZACROSアリーナぬまた
	市民バドミントン大会	ZACROSアリーナぬまた
	市民グラウンドゴルフ大会	運動公園陸上競技場
11月	群馬県民スポーツ大会秋季大会	ぐんまアリーナ他
	沼田市ミセスバレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
	利根沼田ロードレース大会	白沢支所周辺コース
1月	群馬県100キロ駅伝競走大会	前橋市他
2月	都市対抗スケート競技大会	県総合スポーツセンター伊香保リンク
	市民スキー大会	たんばらスキーパーク
	都市対抗テニス競技大会	藤岡市庚申山運動公園テニスコート
	都市親善スキー大会	丸沼高原スキー場
	市民スケート大会	県総合スポーツセンター伊香保リンク
3月	ぬまた駅伝大会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）	沼田公園周回コース

5 各種教室の開催

NPO法人沼田市体育協会委託 スポーツ教室	27教室（4月～2月）	ZACROSアリーナぬまた 他
--------------------------	-------------	--------------------

6 委託事業及び補助事業

ア 委託事業

(単位：千円)

事業名	委託先団体名	委託金額
NPO法人沼田市体育協会大会開催等 <ul style="list-style-type: none"> ・市民大運動会開催 ・市民グラウンドゴルフ大会開催 ・市民体育大会開催 ・県民体育大会参加 ・各種スポーツ教室開催 ・市民ダブルステニス大会開催 ・市民ターゲットハートゴルフ大会開催 ・市民バレーボール大会開催 ・市民ソフトボール大会開催 ・市ミセスバレーボール大会 ・利根沼田ロードレース大会開催 ・市民バドミントン大会開催 ・市民スキー大会開催 ・市民スケート大会開催 ・ぬまた 駅伝大会開催 ・市民室内ソフトテニス大会開催 	NPO法人沼田市体育協会	18,010
都市対抗水泳大会参加	沼田利根水泳協会	188
都市親善スキー大会参加	沼田スキークラブ	280
都市対抗テニス大会参加	沼田市テニス協会	45
100キロ駅伝大会参加	沼田市陸上クラブ	458
都市対抗スケート大会参加	沼田スケートクラブ	81

イ 補助事業

(単位：千円)

事業名	補助先団体名	補助金額
NPO法人沼田市体育協会加盟団体活動運営費	NPO法人沼田市体育協会	1,224
スポーツ少年団	沼田市スポーツ少年団本部	675
沼田市長旗野球大会	県野球連盟利根沼田支部	57
県少年野球大会利根沼田支部予選会	県野球連盟利根沼田支部	64
都市親善ソフトテニス大会	沼田ソフトテニス連盟	40

◎白沢公民館

1 スポーツ団体

- 体育協会白沢支部 13 専門部
- スポーツ少年団 野球、剣道、ミニバスケットボール、弓道

2 各種大会の開催

	事業名	開催会場
5 月	町民親善ゴルフ大会 (中止)	初穂カントリークラブ
7 月	町民夏季グラウンドゴルフ大会	三沢交流広場
9 月	町民運動会 (中止)	白沢中学校校庭
10 月	町民親善ゴルフ大会 (中止)	ゴルフクラブ・スカイリゾート
11 月	町民バドミントン大会 (中止)	白沢中学校体育館
12 月	町民懇親剣道大会	白沢中学校武道館
2 月	町民卓球大会	白沢支所多目的ホール

3 各種教室の開催

- 3 教室 (11 月～2 月) 白沢中学校体育館他

◎利根公民館

1 スポーツ団体

○体育協会利根支部 15 専門部

○スポーツ少年団 野球、バレーボール、陸上、柔道、サッカー

2 各種大会の開催

月	事業名	会場
5月	利根町民ゴルフ大会（中止）	群馬カントリークラブ
	利根春季野球大会（中止）	利根老神多目的広場 利根平川運動広場 利根南部山村広場
6月	利根ソフトボール大会（中止）	利根中学校校庭 利根平川運動広場
8月	利根町地区対抗野球選手権大会	利根老神多目的広場
8月	利根秋季野球大会	利根老神多目的広場 利根平川運動広場 利根南部山村広場
9月	利根町体育祭（中止）	利根中学校校庭
10月	尾瀬吹割杯親善野球大会	利根老神多目的広場 片品中学校校庭
	利根町民ゴルフ大会	初穂カントリークラブ
11月	利根町バレーボール大会 （一般の部）	利根健康増進施設
	利根町バレーボール大会 （スポーツ少年団の部）	利根健康増進施設
3月	利根町卓球大会	利根健康増進施設

3 各種教室の開催

○なし

社会体育施設等

1 社会体育施設等

令和2年6月1日現在

施設名	所在地	施設の概要
沼田武道場	西倉内町650	剣道、空手道
沼田小学校講堂記念体育館	西倉内町650	柔道、重量挙、卓球等
旧利南中学校多目的広場	上沼須町366-1	野球、ソフトボール、サッカー、ゲートボール等
沼田市運動公園	碓田町626	陸上競技場、野球場、補助競技場 プール(50m8コース、幼児・流水プール、ウォータースライダー)
沼田市民体育館	東原新町1801-1	主競技場(バスケット、バレーボール、テニス、バドミントン等)、小体育室、トレーニング室等
川田運動広場多目的広場	下川田町1533	野球、陸上等
川田運動広場テニスコート	下川田町1533	テニスコート1面
川田運動広場屋内ゲートボール場	下川田町1533	ゲートボールコート2面
ニュースポーツ広場	発知新田町19-1	クラウン(ターゲットバード)ゴルフ78コース、ゲートボール
利南運動公園	沼須町407	野球場1面、テニスコート8面等
沼田小学校校庭夜間照明	東倉内町746	ソフトボール、サッカー等
沼田中学校校庭夜間照明	東原新町1801-1	野球、サッカー等
池田中学校校庭夜間照明	発知新田町533	野球、サッカー等
薄根小学校校庭夜間照明	善桂寺町32	ソフトボール、サッカー等
沼田西中学校校庭夜間照明	薄根町3580	野球、サッカー等
旧利南中学校多目的広場夜間照明	上沼須町366-1	野球、サッカー等
川田運動広場夜間照明	下川田町1533	野球、ソフトボール、陸上
白沢農民広場	白沢町高平102-2	野球等
白沢弓道場	白沢町平出135-1	弓道場(5人立)
白沢農民広場夜間照明	白沢町高平102-2	野球等
白沢中学校校庭夜間照明	白沢町高平75-1	野球、ソフトボール、サッカー
白沢中学校テニスコート夜間照明	白沢町高平75-1	3面
利根屋内プール	利根町大楊1086-1	25m(8コース)、流水プール、ウォータースライダー
利根園原ふれあい屋内運動場	利根町園原701-3	主競技場(バドミントン、バレーボール、ミニバスケット)
利根農業者トレーニングセンター	利根町輪組867-2	主競技場(バドミントン、バレーボール、バスケット)
利根平川運動広場	利根町追貝2099	野球
利根老神多目的広場	利根町老神361	野球、サッカー
利根菌原球技場	利根町園原	野球、サッカー
利根南部山村広場	利根町輪組871	野球、サッカー
利根南部山村広場テニスコート	利根町輪組869	テニスコート2面
利根柔剣道場	利根町追貝398	柔道2面、剣道2面
利根トレーニングハウス	利根町大楊1089	テニスコート1面、ゲートボール2面
利根平川運動広場夜間照明	利根町追貝2099	野球、ソフトボール
利根老神多目的広場夜間照明	利根町老神361	野球、ソフトボール、サッカー

利根菌原球技場夜間照明	利根町園原	野球、ソフトボール、サッカー
利根南部山村広場夜間照明	利根町輪組871	野球、サッカー
利根中学校校庭夜間照明	利根町追貝334	野球、ソフトボール、サッカー
利根中学校テニスコート夜間照明	利根町追貝334	テニスコート4面

2 学校体育施設一般利用促進

・小学校（11校）、中学校（8校）・・・校庭、体育館

第10編 学校給食

給食センター運営組織

1 運営委員会（随時）

小中学校長代表及び小中学校PTA代表、保健所長、学識経験者の10名で構成され、教育長の諮問に応じ、給食センターの運営に関する重要事項について審議を行う。

(1) 委員名簿（令和2年4月1日現在）

区分	氏名	選出区分	備考
1号委員	森下和樹	小学校長代表	升形小学校長
1号委員	小室昌颯	中学校長代表	沼田南中学校長
2号委員	井上仁	PTA代表	
2号委員	坂西清香	PTA代表	
3号委員	武智浩之	利根沼田保健所長	
4号委員	田中志子	学識経験者	
4号委員	山田晃	学識経験者	委員長
4号委員	峯川香津子	学識経験者	副委員長
4号委員	石倉ふさ子	学識経験者	
4号委員	菅野義則	学識経験者	

2 実施委員会（毎月1回）

給食センターの業務を適正かつ円滑に実施するため、小中学校給食担当教諭及び学校栄養職員、給食センター職員の35名以内で構成している。

また、栄養職員等が原案を作成した献立について、実施委員会で協議・決定を行っている。

(1) 委員名簿（令和2年4月1日現在）

No.	所属	職名	氏名	備考
1	沼田小学校	教諭	桜井由紀子	
2	沼田東小学校	養護教諭	佐藤敦子	
3	沼田北小学校	教諭	宇敷志穂	委員長
4	升形小学校	養護教諭	松井純子	
5	利南東小学校	養護教諭	今橋三恵	
6	池田小学校	養護教諭	角田美由紀	
7	薄根小学校	教諭	大関久美子	
8	川田小学校	養護教諭	小林真奈美	
9	白沢小学校	養護教諭	長井明日香	
10	利根小学校	養護教諭	小林優	
11	多那小学校	養護教諭	布施優花	
12	沼田中学校	教諭	鈴木英樹	
13	沼田南中学校	養護教諭	富澤彩香	
14	沼田西中学校	養護教諭	吉田香澄	
15	沼田東中学校	養護教諭	原澤眞緒	
16	池田中学校	養護教諭	井上佳月子	

17	薄根中学校	養護教諭	倉澤利佳子	
18	白沢中学校	養護教諭	小渕里江	副委員長
19	利根中学校	養護教諭	真船由美子	
20	多那中学校	養護教諭	阿部香織	
21	沼田特別支援学校	教諭	雲越弥生	
22	沼田給食センター	栄養教諭	根岸仁美	升形小学校置籍
23	沼田給食センター	栄養教諭	信澤由佳	沼田南中学校置籍
24	沼田給食センター	栄養士	田子容子	会計年度任用職員
25	沼田給食センター	委託事業者	正木亮介	店長
26	沼田給食センター	委託事業者	赤井聖和	料理長
27	白沢調理場	栄養士	入江由紀	白沢小学校置籍
28	白沢調理場	委託事業者	南直美	料理長

調理場（給食センター）の施設概要

1 調理場の施設概要

名 称	構 造	建 物 延べ床面積	敷地面積	建築年度
沼田給食センター (戸鹿野町730番地1)	鉄骨造2階建て 一部RC平屋建て	1,888.45㎡	3,178.27㎡	平成12年度
白 沢 調 理 場 (白沢町高平94番地1)	鉄骨平屋建て	490.00㎡	490.00㎡	昭和60年度

給食実施状況

1 実施校数と人員（令和2年5月1日現在）

区 分	校（施設）数	児童生徒数	職員数	合 計
小 中 学 校	20校	3,261人	466人	3,727人
沼田特別支援学校	1校	67人	55人	122人
給 食 セ ン タ ー	2施設		39人	39人
合 計	23校（施設）	3,328人	560人	3,888人

※給食センターの施設数は、沼田給食センター、白沢調理場、利根調理場のこと。

※給食センターの職員数には、委託業者の社員（調理員）等を含む。

2 主食（令和2年度単価）

種 類	小 学 校		中 学 校	
ご は ん	1年～2年	70g 59円33銭	1年～3年	110g 74円39銭
	3年～4年	80g 62円98銭		
	5年～6年	90g 66円62銭		
う ど ん	1年～2年	150g 64円94銭	1年～3年	300g 85円61銭
	3年～4年	200g 70円40銭		
	5年～6年	250g 76円48銭		
食 パ ン	1年～2年	50g 51円18銭	1年～3年	80g 58円25銭
	3年～4年	60g 53円44銭		
	5年～6年	70g 55円69銭		

※食パンの他に、黒パン、ロールパン、パインパン、こめっこぱん

3 牛乳飲用価格（基本・令和2年度供給価格1本（200cc）当たり）

区 分	価 格
牛乳価格	49円17銭

給食費の推移

1 年度・小中学校別内訳

年 度	学校別	月 額	備 考
4 2	小学校	6 0 0 円	
	中学校	8 0 0 円	
4 3～4 4	小学校	7 0 0 円	
	中学校	8 0 0 円	
4 5～4 6	小学校	8 5 0 円	
	中学校	1, 1 0 0 円	
4 7～4 8	小学校	1, 1 5 0 円	
	中学校	1, 5 0 0 円	
4 9	小学校	1, 5 0 0 円	
	中学校	1, 9 5 0 円	
5 0～5 2	小学校	1, 9 5 0 円	
	中学校	2, 4 0 0 円	
5 3～5 4	小学校	2, 3 0 0 円	
	中学校	2, 8 0 0 円	
5 5～5 6	小学校	2, 5 0 0 円	5 5 年 7 月 から (4～6月は54年度に同じ)
	中学校	3, 0 5 0 円	
5 7～6 3	小学校	2, 7 5 0 円	5 7 年 1 0 月 から (4～9月は56年度に同じ)
	中学校	3, 3 5 0 円	
元～ 2	小学校	2, 8 3 0 円	元 年 1 0 月 から (4～9月は63年度に同じ)
	中学校	3, 4 5 0 円	
3～ 8	小学校	3, 2 5 0 円	
	中学校	3, 9 0 0 円	
9～1 7	小学校	3, 5 0 0 円	
	中学校	4, 2 0 0 円	
1 8～2 0	小学校	3, 5 8 0 円	
	中学校	4, 3 0 0 円	
2 1～	小学校	4, 2 0 0 円	
	中学校	4, 7 0 0 円	

2 令和2年度給食費

区 分	年間徴収回数	給食費納入金		実施回数
		月 額	年 額	
小学校	1 0 回	4, 2 0 0 円	4 2, 0 0 0 円	1 8 2 回
中学校	1 0 回	4, 7 0 0 円	4 7, 0 0 0 円	1 8 2 回

※新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休業に伴い令和2年4、5月の給食費の徴収なし。

令和2年度 学校給食充実計画

1 令和2年度沼田市教育行政方針における学校給食について

[重点施策]

(6) 健やかな体の育成

イ 栄養教諭等を活用した食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につける食育の充実

(12) 学校給食の充実

ア 安全・安心な学校給食の提供と放射性物質への対応

イ 望ましい食習慣及び健康増進を目指した学校給食の充実

ウ 学校、家庭、地域との連携による食育の推進

エ 郷土の食や産業に関する興味関心を高める地場産物の活用

オ 学校、保護者、給食調理施設が協力して取り組む食物アレルギーへの適切な対応

2 健康教育と学校体育の充実のための重点施策について

(1) 栄養教諭等を活用した食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につける食育の充実

ア 令和2年度における給食指導の充実に向けての重点目標

「からだと心をつくる学校給食」

学校給食の一口一口が、たくましい体を作り豊かな心を育てることを給食指導を通じて児童生徒に理解させるとともに、給食を通して望ましい食習慣の育成を図る。

食に対し正しい理解を定着させるとともに、自らの健康を維持増進することのできる児童生徒の育成を図る。

イ 教科、総合的な学習の時間、道徳、特別活動等における「食」に関する指導

ウ 給食時の栄養教諭・栄養職員による学校訪問

献立を生きた教材として活用し、訪問計画に沿って実施する。

エ 親子料理教室の開催

オ 給食時の調理員による学校訪問

調理担当校の給食状況を把握する。

カ 給食関係資料の発行

(ア) 給食献立表 毎月家庭へ配布

(イ) 給食だより 毎月家庭へ配布

(ウ) 盛りつけ図 毎月各クラスへ配布

(エ) 放送資料(ランチタイム) 毎日各学校へ配布

3 学校給食の充実のための重点施策について

(1) 安全・安心な学校給食の提供と放射性物質への対応

ア 関係職員の会議

・実施委員会(原則的に第1金曜日)

・代表者会議

・献立見積会議

・献立検討会議

- イ 食の安全管理
 - ・無添加食品、非遺伝子組み替え食品を使用する。
 - ・食材の自主検査を実施する。
 - ・安全な食材確保のため、納入業者に対し安全への意識向上の働きかけをする。
- ウ 衛生管理
 - ・衛生講話の実施 4月3日(水)
 - ・ドライシステムの充実
水の制御(各調理場におけるドライ運用の充実)
 - ・各点検表の記入
衛生管理チェックリスト(日常点検表)、健康観察表、作業工程表、作業動線図、
検食簿、検収簿など
- エ 放射性物質測定の実施及び公表
 - ・調理済給食の定期測定(月2回)の継続
 - ・地場産食材の品目指定による測定継続
 - ・実施した測定結果のホームページでの公表
- (2) 望ましい食習慣および健康増進を目指した学校給食の充実
 - ア 栄養のバランスを考慮した給食
 - ・豊かな食歴をはぐくむために季節に合ったいろいろな食材を取り入れる。
 - ・家庭では摂取しにくい小魚や緑黄色野菜、海そう、豆、種実類などを積極的に取り入れる。
 - イ 「食」の素晴らしさや楽しさを味わえる給食
 - ・郷土料理、伝統料理、行事食などを盛り込んだ給食を提供する。
 - ・家庭、地域で忘れられつつある料理などを取り入れ、お便りなどで児童生徒に知らせる。
- (3) 学校、家庭、地域との連携による食育の推進
 - ・献立表や給食だよりを通して家庭や地域に対し、食に関する情報を発信していく。
 - ・ホームページ等で給食の献立について掲載し、家庭での食事のひとつのモデルとなるよう活用をすすめる。
- (4) 郷土の食や産業に関する興味関心を高める地場産物の活用
 - 「給食で地域を知ろう」
 - ・地域の産物を取り入れて、本物のおいしさを知らせる。
 - ・作る人の見える食材を使い情報を学校に発信することで、感謝の気持ちをはぐくむ。
 - ・毎月、地場産給食の日「沼田大好き!地場産の日」を設定して実施する。
- (5) 学校と給食センター・調理場が協力して取り組む食物アレルギーへの適切な対応
 - ・給食センター・調理場、学校、家庭でアレルギー等対応献立表の確認作業を行い、より確実な対応を行う。

令和2年度 献立計画

1 主食計画

- (1) ごはん 週3回（夏季は、わかめごはんなどの業者による混ぜ込みごはんは控える。）
- (2) パン 週1. 88回
- (3) 麺 0. 12回（補食として小型パンをつける日は含まない。）

2 副食について

- (1) 揚げる・焼く・蒸す・炒める・煮るなどの調理方法を工夫する。
- (2) 和洋中華等献立の統一を図り、飽きのない献立作りを心掛ける。
- (3) 「主食・主菜・副菜・汁もの」の基本形式を整えられるように配慮する。
- (4) 夏季の鶏卵の使用は避ける（冬季に使用する場合は液卵）。

3 献立作成の基本

- (1) 彩りを考える。
- (2) 食材の重なりに注意する。
- (3) 学校給食摂取基準を満たす。

ア 児童、または生徒1人1回当たりの学校給食摂取基準（平成30年8月1日改正）

項 目	小 学 生	中 学 生
エネルギー (k c a l)	6 5 0	8 3 0
たんぱく質 (%)	摂取エネルギー全体の13～20	
脂質 (%)	摂取エネルギー全体の20～30	
ナトリウム (食塩相当量) (g)	2. 0未満	2. 5未満
カルシウム (m g)	3 5 0	4 5 0
マグネシウム	5 0	1 2 0
鉄 (m g)	3	4
ビタミンA (μ g R A E)	2 0 0	3 0 0
ビタミンB1 (m g)	0. 4 0	0. 5 0
ビタミンB2 (m g)	0. 4 0	0. 6 0
ビタミンC (m g)	2 0	3 0
食物繊維 (g)	5. 0以上	6. 5以上

4 献立計画

月	目 標	ね ら い	行 事 食	使いたい食品
4月	楽しく食事をしよう	楽しく食事をする事の大切さを知り、またそのためにはどのようなことに気をつけたらよいか工夫する。	▽入学祝い	キャベツ、オレンジ、さわか
5月	赤・黄・緑の食品について知ろう	食品は働きによって3つのグループに分けられることを知り、それぞれの働きについて知る。	▽八十八夜 5月1日 ▽端午の節句 5月5日	キャベツ、さやえんどう、たけのこ、じゃがいも、ふき、たまねぎ、ねぎ、ごぼう、かつお、いわし、あじ
6月	食べ物と丈夫な歯について知ろう（噛むこと含む）	噛むことの大切さや、健康な歯を作るためにはどのようなことに気をつければよいか知る。	▽田植え 6月上旬 ▽歯と口の衛生週間 4日～10日	さやいんげん、きゅうり、新じゃがいも、 <u>たまねぎ</u> 、グリーンピース、うめ、 <u>さくらんぼ</u>
7・8月	夏の食事について考えよう	夏休みを控え、水分の取り方や夏バテを防ぐ食生活などについて考える。	▽七夕 7月7日 ▽土用の丑の日 7月21日 8月2日	なす、かぼちゃ、 <u>ミニトマト</u> 、きゅうり、とうもろこし、ピーマン、レタス、セロリ、 <u>プラム</u> 、 <u>ブルーベリー</u> 、いか、まぐろ、ほっけ、 <u>たまねぎ</u>
9月	朝食の大切さを知ろう	朝食の役割やなぜ食べなければならないのかを知り、望ましい朝ごはんについて知る。	▽秋の彼岸 9月22日	なす、 <u>枝豆</u> 、きゅうり、里芋、 <u>たまねぎ</u> 、 <u>じゃがいも</u> 、梨、 <u>ぶどう</u> 、なめこ、さんま、えび
10月	地域の食材を知ろう（郷土料理も含む）	野菜や果物には旬があり、自分たちの住んでいる地域でとれる農産物や郷土料理を知ること、郷土愛を育む。	▽十五夜 10月1日 ▽十三夜 10月29日 ▽学校給食ぐんまの日 10月24日	きのご類、里芋、さつまいも、くり、ぎんなん、 <u>りんご</u> 、 <u>たまねぎ</u> 、 <u>じゃがいも</u> 、さんま、さけ、さわか、ししゃも
11月	食べ物と健康について知ろう（生活習慣病予防）	私たちの体は、すべて食べ物でできており、食事によって健康にも病気にもなることを知り、望ましい食生活について考える。	▽十日夜 11月24日	きのご類、さつまいも、 <u>白菜</u> 、れんこん、 <u>りんご</u> 、柿、 <u>にんじん</u> 、たまねぎ、じゃがいも、 <u>大根</u>
12月	寒さに負けない食事をしよう	寒さに負けない食事の仕方について知り、風邪を引かない強い体をつくるにはどのようなことに気をつければよいか考える。	▽冬至 12月21日 ▽クリスマス 12月25日	<u>白菜</u> 、ほうれんそう、ブロッコリー、カリフラワー、 <u>大根</u> 、 <u>にんじん</u> 、ごぼう、ねぎ、みかん、たら、わかさぎ、たこ、ほたて
1月	食文化について知ろう（給食の歴史も含む）	伝統的な食文化について知り、理解を深める。また、毎日食べている給食の歴史を辿ることによって、現在の給食の意義を知る。	▽七草 1月7日 ▽鏡開き 1月11日 ▽小正月 1月15日 ▽学校給食記念日 1月24日	<u>白菜</u> 、ほうれんそう、ブロッコリー、カリフラワー、 <u>大根</u> 、 <u>にんじん</u> 、小松菜、ねぎ、みかん、いちご、たら
2月	バランスよく食事をしよう（主食・主菜・副菜を含む）	日本型食生活の良さに気づき、主食・主菜・副菜の基本的な食事のそろえ方を知る。	▽節分 2月2日 ▽初午 2月3日	白菜、ほうれんそう、ブロッコリー、カリフラワー、 <u>大根</u> 、小松菜、切り干し大根、伊予柑、ほっけ、ブリ、かに
3月	1年間の給食を振り返ろう	1年間の給食の反省を通して、自分の食生活を振り返る。	▽ひな祭り 3月3日 ▽春の彼岸 3月20日 ▽卒業祝い	白菜、ほうれんそう、なばな、あぶらな、 <u>大根</u> 、 <u>うど</u> 、にら、はっさく、オレンジ、さより

※下線箇所は、地場産物の活用

